

SUEDE

Hi-Fi(ステレオ)タイプ
ビデオカセットレコーダー

取扱説明書

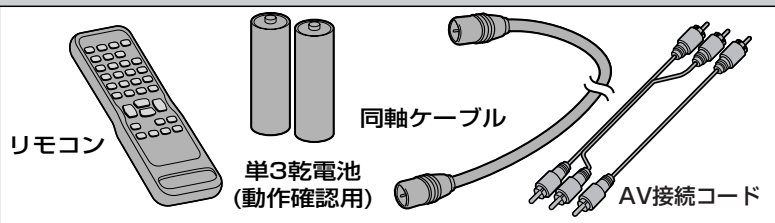
型番

VR-AE1



付属品が同梱されているかお確かめください。

VHS SQPB



このたびは、フナイ商品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本機の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。

保証書について

- ・保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

注意

はじめに

正しく

見る

録る

さらに

編集

困ったら

その他

もくじ

ご注意 必ず守ってください

- ・安全にお使いいただくために 4

はじめに お使いになる前に

- ・ビデオカセットテープについて 8
- ・市販テープ・レンタルテープのダビングについて 8
- ・テープ内容補償・ご注意について 8
- ・結露について（本機は乾燥した状態でご使用ください） 9

正しく 正しい設置・設定をしてください

- ・アンテナ線のつなぎかた 12
- ・同軸ケーブルの加工のしかた 13
- ・同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた 13
- ・本機とテレビのつなぎかた 14
- ・本製品の機能操作について 15

見る ビデオを再生する

- ・再生のしかた 24
- ・早送り/巻戻しのしかた 25
- ・スロー再生（音声はできません） 25

録る 録画をする

- ・テレビ番組の録画 29
- ・ワンタッチタイマー録画（すぐにタイマー録画をしたい時） 31
- ・録画予約 33
- ・予約内容の確認 37

さらに 便利な使いかた

- ・音声多重放送について 45
- ・テープの頭出し 46

編集 好きな場面だけを集める

- ・テープのダビングについて 50

困ったら 点検してください

- ・故障かな？と思ったら 52

その他 追加説明

- ・仕様 54

もくじ

ご注意

はじめに

正しく

見る

録る

さらに

編集

困ったら

その他

3

・お手入れについて	9
・トラッキング調整について	9
・アンテナについて	9
・ご注意	9
・各部のなまえ	10

・消費電力(省エネ設計)について	15
・日付と時刻の合わせかた(自動時刻修正チャンネル設定)	16
・自動チャンネルの設定	18
・不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰	20
・チャンネル設定変更	22
・チャンネル表示設定画面について	23

・ビデオサーチ(画面を見ながら早送り/巻戻しする時)	26
・ピクチャーセレクト	27
・静止画再生(音声はでません。)	28

・留守録リターン(タイマー録画終了後、テープが自動的に戻りすぐ見れる)	38
・予約延長設定(予約時間を延長する時)	39
・予約内容の修正/取り消し	41
・サテライト予約	43

・テープポジション	47
・カウンターメモリー(指定した場面で止める時)	48
・CMスキップ(コマーシャルを早送りさせたい時)	49
・表示ボタンの使い方	49

・テープのダビングをするには	51
----------------	----

・アフターサービスについて	55
---------------	----

必ず守ってください

注意

安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

■この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

絵表示の意味



・注意してください。



・破裂に注意してください。



・絶対に行なわないでください。



・絶対に触れないでください。



・絶対に濡らさないでください。



・必ず指示に従い、行なってください。



・高温に注意してください。



・指をはさまないよう注意してください。



・絶対に分解/修理はしないでください。



・絶対に水場では使用しないでください。



・絶対に濡れた手で触れないでください。



・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

おことわり

・製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。



警告

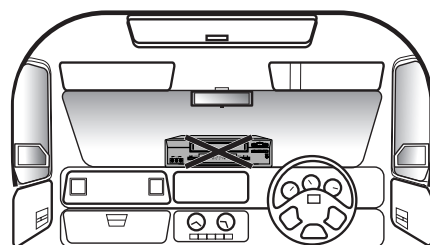
お車の中ではご使用にならないでください

本機は車載用ではありませんので、お車の中ではご使用にならないでください。また、自動車内に放置しないでください。

車載で使用了場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。

窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、**発火、発煙事故**の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、**ビデオテープを傷めたり、本機の故障の原因になります。**

市販されている電源コンバーターなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



必ず守ってください

警 告

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く



使用禁止



プラグを抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買求めの販売店に修理をご依頼ください。

本機の開口部(通風孔/カセットテープ挿入口など)から内部に異物をいれない



禁止



- 金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機の上に水などの入った容器を置かない(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)



禁止



- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。

電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない



禁止



- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。

電源プラグのほこりなどはとる



ほこりをとる



- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない



接触禁止



- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



使用禁止



水濡れ禁止



プラグを抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない



水濡れ禁止



水場での使用禁止



- 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない



交流100V



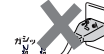
- 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかもう一度確かめてください。

電源コードを正しく使用する

- ・束ねない
- ・延長・タコ足配線しない
- ・固定しない



禁止



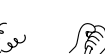
- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。

電源コードを傷つけない

- ・破損させない
- ・加熱しない
- ・引っばらない
- ・加工しない
- ・切断しない
- ・ねじらない
- ・曲げない
- ・重いものをのせない



禁止



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

必ず守ってください

注意

警告

本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く



使用禁止



プラグを抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。

電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。

電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない



注意



- 電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。
- 感電の原因となることがあります。

本機を改造または分解をしない



改造・分解禁止



- 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買求めの販売店にご依頼ください。

電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない



- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。

電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない



禁止

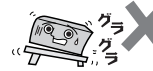


- 感電や火災の原因になります。

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない



禁止



- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。

本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

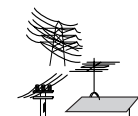


禁止



- 故障の原因となることがあります。

アンテナは送配電線から離れた場所に設置する



- 倒れた場合は感電事故の原因になります。

注意

電源コードを熱器具に近付けない



高温注意



- コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを引っ張らない



禁止



- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く



プラグを抜く



- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードを引き回さない



禁止



- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない



濡れ手禁止



水濡れ禁止



禁止



- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。

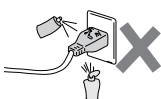
必ず守ってください

注 意

電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない



禁止



■ 発煙や発火の原因となります。

次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- ・長時間外出するとき
- ・旅行をするとき



■ 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

- ・アンテナ線や外部の接続線もはずす



プラグを抜く



■ そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。

■ ビデオカセットテープは取出しておいてください。

指をはさまれないように注意



注意



■ 小さなお子様がテープ挿入口から手を入れなようご注意ください。

■ けがの原因となることがあります。

本機の上に重いものを置かない、乗らない



禁止



■ バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■ 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

乾電池の取扱いに注意

- ・ショートさせない
- ・分解・加熱をしない
- ・火の中に投入しない



破裂注意



■ 破裂したりする危険があります。

指定されていない電池は使用しない

- ・新しいものと古いものを混ぜて使わない
- ・種類の異なるものを混ぜて使わない



禁止



■ 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。

乾電池は正しく挿入する

- ・プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる



正しく入れる



■ 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。

本機を次のような場所に置かない

- ・湿気やほこりの多い場所
- ・油煙や湯気が当たる場所
- ・熱器具の近く
- ・テレビの近く
- ・直射日光の当たる場所
- ・押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- ・閉めきった自動車内など高温になる場所



設置禁止



■ 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する



掃除



■ 内部にほこりがたまつたまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。

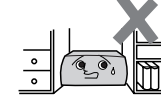
■ 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。

本機の通風孔をふさがない

- ・風通しの悪い狭い場所に置かない
- ・じゅうたんや布団の上に置かない
- ・テーブルクロスなどをかけない



禁止



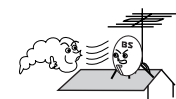
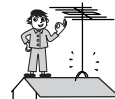
■ 内部に熱がこもり火災の原因になります。

海水や塩害に注意



■ 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください



■ アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置してください。

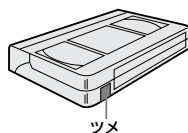
お使いになる前に…

ビデオカセットテープについて

このビデオは、**VHS** 方式のビデオです。**VHS** マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

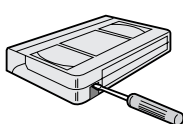
大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ



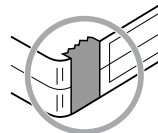
- カセットテープには誤消去防止用のツメがついています。

誤って消さないために…



- ドライバーなどでツメを折ります。(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…



- セロファンテープを二重に貼りめくれないようにしてください。

テープの保管は…

- 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。

- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- 直射日光が当たるところやストーブの近く
- 磁気の発生するところ

- 落としたり衝撃を与えないでください。

- ケースに入れて保管してください。

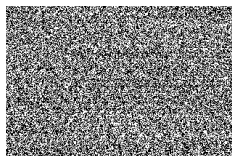
録画時間について…

- **標準**：画質優先の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間を録画することができます。
- **3倍**：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標準	3倍
T - 60	60分	180分
T - 120	120分	360分
T - 160	160分	480分
T - 180	180分	540分

映像が映らないとき…

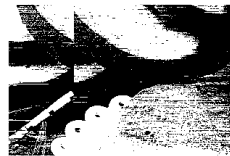
- 突然、画像が下記のような場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「クリーニングテープ」で、ヘッドクリーニングを定期的に行なってください。



“ザラザラ”した映像



“ブルー”一色の映像



“ノイズ”が入った映像

- ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

- オートヘッドクリーニング機能について

カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行なってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)

- ビデオヘッドの点検について

美しい画面をごらんいただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ1000時間を目安に点検(清掃/注油/部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

- ビデオヘッドの交換について

ビデオヘッドは、レコード針と同じように磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。

市販テープ・レンタルテープのダビングについて

市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかつたり(画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

- あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

テープ内容補償・ご注意について

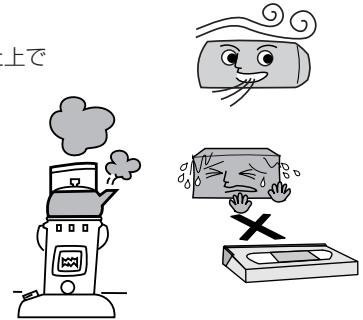
- 万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかつたり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

お使いになる前に…

結露について（本機は乾燥した状態でご使用ください。）

- 結露が発生した場合はビデオテープを本機に挿入しないでください。（ビデオテープを傷めてしまいます。）
結露が発生しているときに、ビデオテープを本機に挿入された場合、ドラムヘッドにテープが張り付き巻き付いてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。
- 本機はよく乾燥した状態でお使いください。
結露が発生した場合、電源ボタンを「入」にしたまま、最低2時間は乾燥のため放置した上で本機をご使用ください。

- 結露とは…
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」（またはつゆつき）と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のドラムヘッドに水滴が付きます。乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。
- 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。
- ・ 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - ・ 急に部屋を暖房したとき
 - ・ エアコンなどの冷風が直接当たるところ
 - ・ 湿気の多いところ

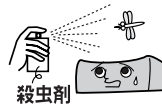


はじめに

お手入れについて

キャビネットは…

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。



取り扱い…

- 国外では使えません。
本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This video cassette recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- ご使用にならないときは、必ず**停止ボタン**を押してからビデオカセットテープを取出し、電源を切ってください。



トラッキング調整について

他のビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズが発生する場合があります。その調整を行なうのが、**トラッキング調整**で、**デジタル調整(自動)**と**マニュアル調整(手動)**の2つの方法があります。初期状態ではテープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行なわれますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

☞ 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

- ☞ デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながら、ノイズが最も少なくなる状態までビデオ本体の**チャンネル(▲▼)**ボタンを押して調整してください。画面ノイズの発生状況は録画テープにより異なります。(ノイズが少なくなるまで、ビデオ本体の**チャンネル(▲▼)**ボタンを数回押すか、押し続けてください。)
- ・ 再生中に停止ボタンを押し、もう一度再生ボタンを押す。またはビデオカセットテープを**入れ直す**とデジタルトラッキングに戻ります。

アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



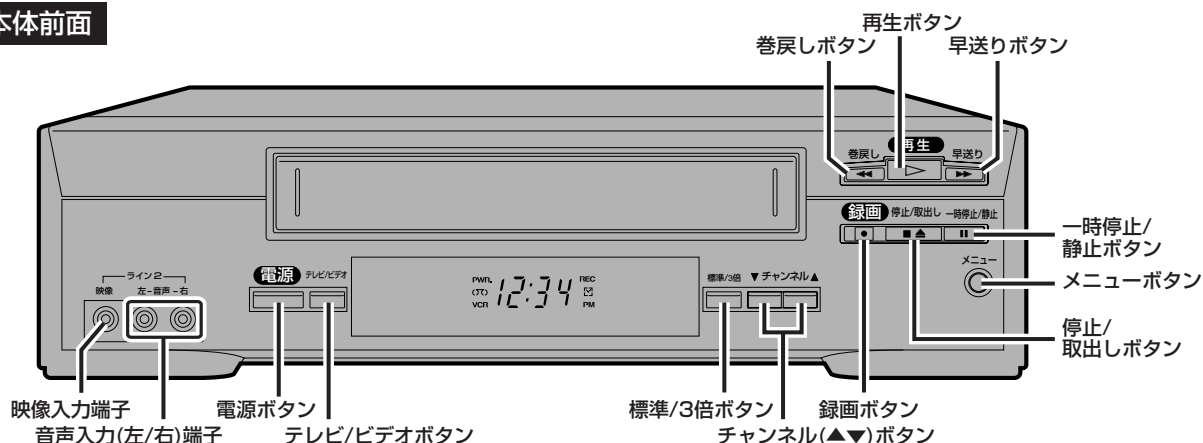
ご注意

- 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、映像または、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。
- 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。
 - ・ 本機の上に、テレビを直接置いたとき。
 - ・ テレビの上に、本機を直接置いたとき。

お使いになる前に…

各部のなまえ

本体前面

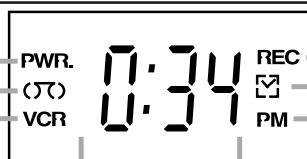


表示管の表示例

電源が入っているときに点灯します。

カセットテープが入っているときに点灯します。

ビデオモードのときに点灯します。



録画中に点灯します。

タイマー録画中やタイマー待機中に点灯します。

午後になると点灯します。

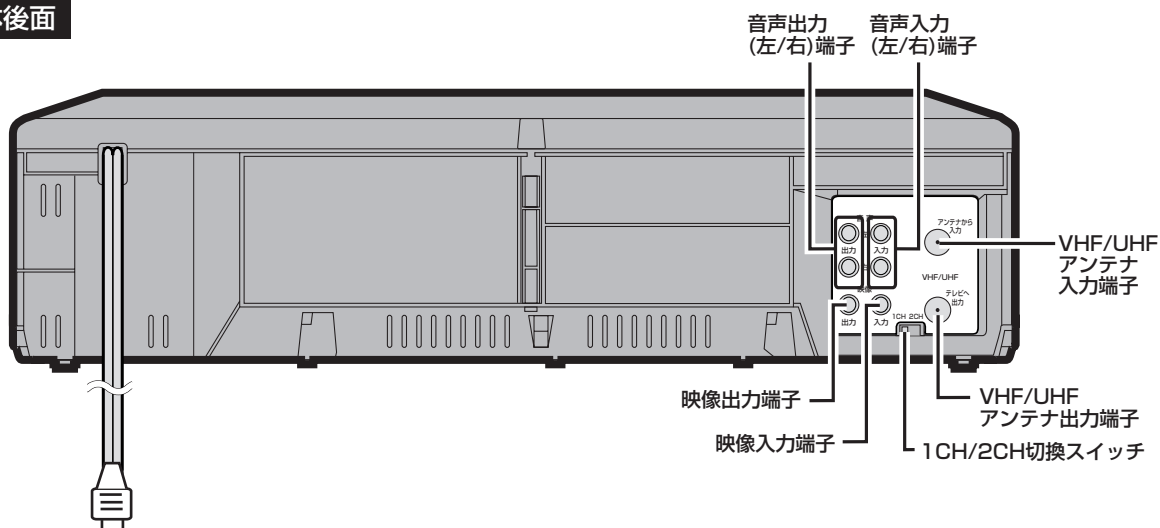
(午前は表示されません。)

現在時刻を表示します。

本機の表示管はカウンター表示（再生・録画時間の表示）しません。

カウンター（再生・録画時間）の確認はテレビ画面で行ってください。詳しくは49ページをごらんください。

本体後面

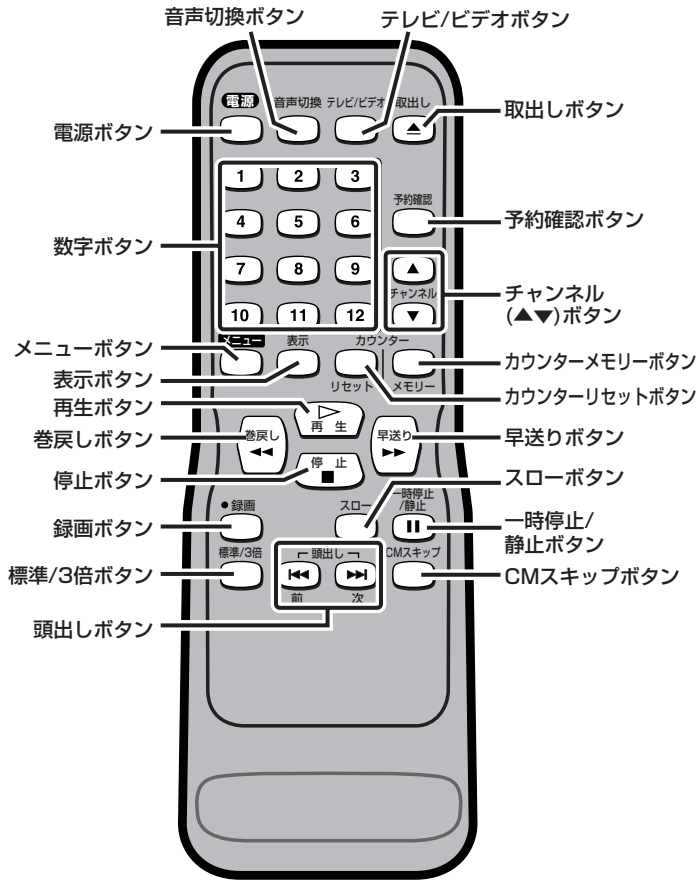


！ちょっとこれを

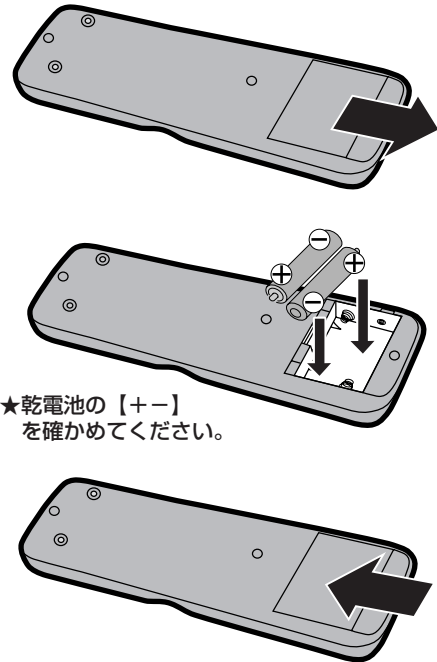
- ・テープ走行中(再生/録画中など)に電源プラグをコンセントから抜かないでください。テープのから回りなど、故障の原因となります。
- ・電源プラグを抜くときは、テープを取出し、電源ボタンで電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

お使いになる前に…

リモコン



電池の入れかた

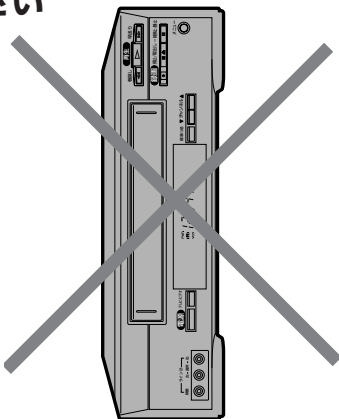


はじめてに

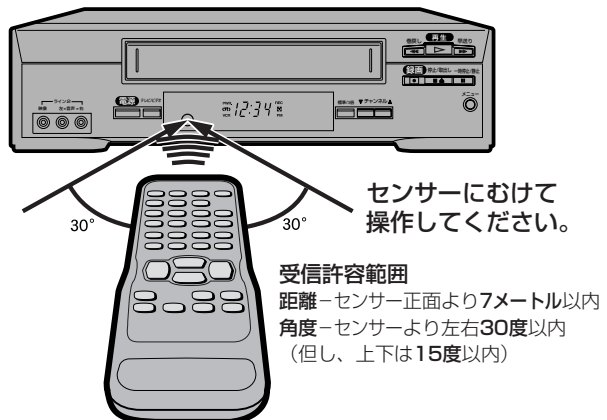
「アルカリ乾電池ご使用の注意」

アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっている為に、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被服（外枠の被服がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被服がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

タテ置きではご使用にならないでください



リモコンの操作方法について



！ちょっとこれを

- ・リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。（※付属の乾電池は動作確認用です。）
- ・長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。
- ・本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。

正しい設置・設定をしてください

アンテナ線のつなぎかた

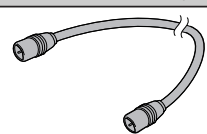
アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。

同軸ケーブルをアンテナプラグまたは、U/V分波器(別売品)に取り付けるには加工が必要です。

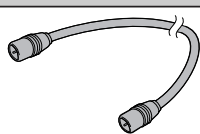
詳しくは、13ページをごらんください。

壁にアンテナ端子がある場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ～ビデオ間に付属(または市販品)の同軸ケーブルを使用します。取りはずしたアンテナ線はビデオ～テレビ間に接続してください。

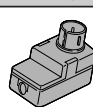
接続に使う部品(必要に応じて市販品または付属品をお使いください)



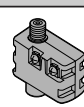
同軸ケーブル (付属品)



同軸ケーブル (市販品)

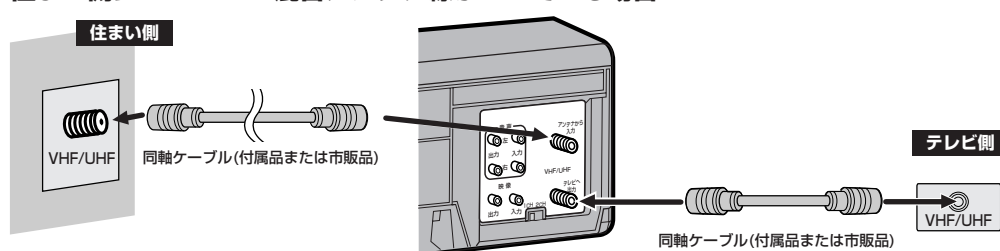


アンテナプラグ (市販品)

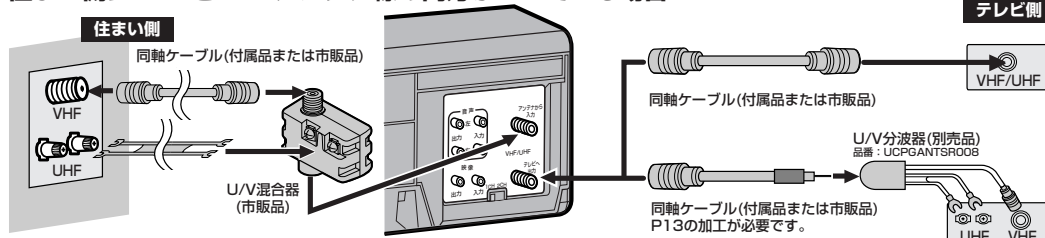


U/V混合器 (市販品)

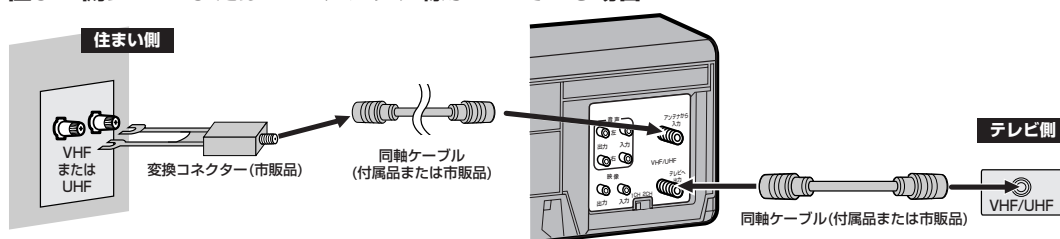
住まい側にVHF/UHF混合アンテナ線がついている場合



住まい側にVHFとUHFアンテナ線の両方がついている場合



住まい側にVHFまたはUHFアンテナ線がついている場合



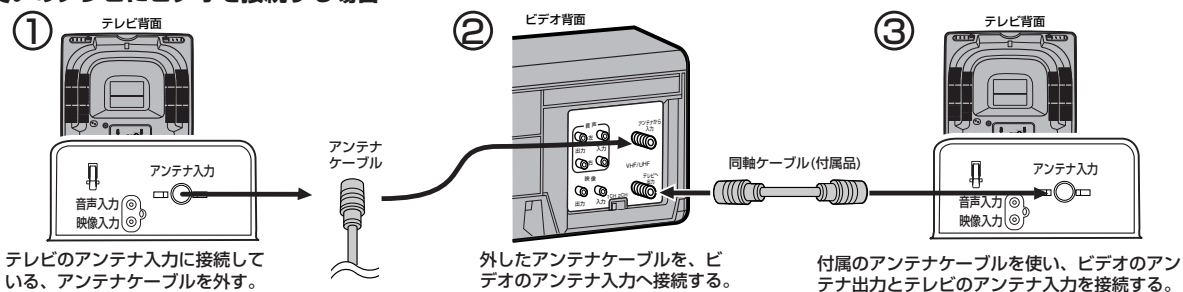
！ちょっとこれを

アンテナ接続について…

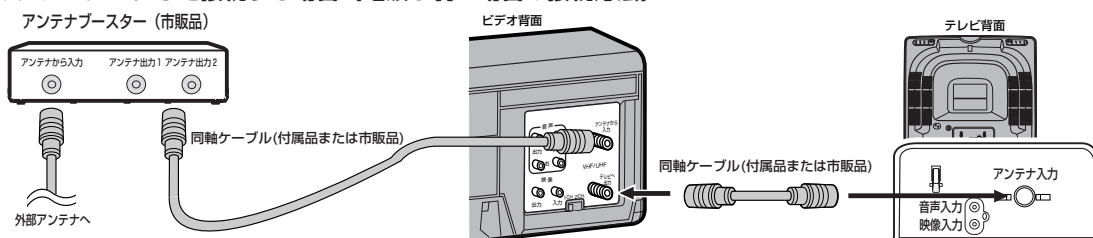
- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
- アンテナ線の種類により、アンテナプラグ(市販品)やU/V混合器(市販品)が必要です。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター (市販品)」をご使用いただくことにより、電波の利得を全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

正しい設置・設定をしてください

現在お使いのテレビにビデオを接続する場合



現在お使いのテレビにビデオを接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）



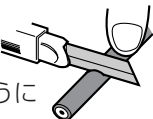
正しく

同軸ケーブルの加工のしかた

1

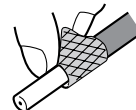
黒いビニールだけを切り取る

- 金属の網線に傷を付けないように注意してください。



2

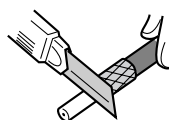
金属の網線を折り返す



3

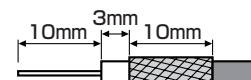
白いビニールだけを切り取る

- 芯線に傷を付けないように注意してください。



4

芯線を出す

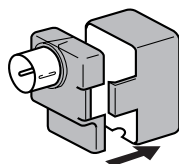


- 上図の寸法は加工の目安です。

同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた

1

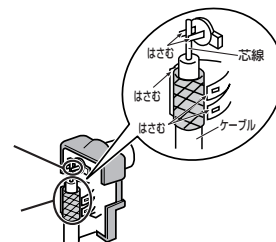
指でつまみをひらきながらはさず



2

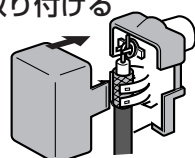
同軸ケーブルを取り付ける

- 芯線をはさみ、他に接触しないように巻きつける。



3

カバーを取り付ける

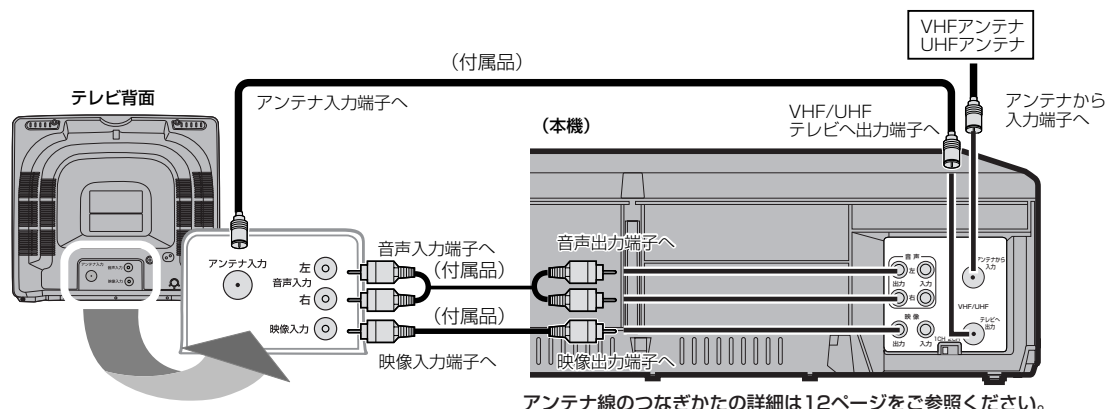


- ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。

正しい設置・設定をしてください

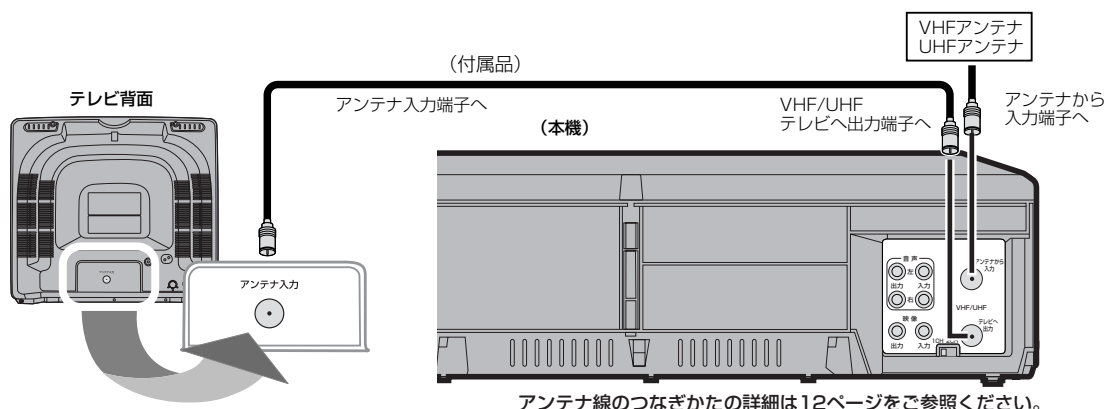
本機とテレビのつなぎかた

(1) テレビ側に映像/音声入力端子が装備されている場合…

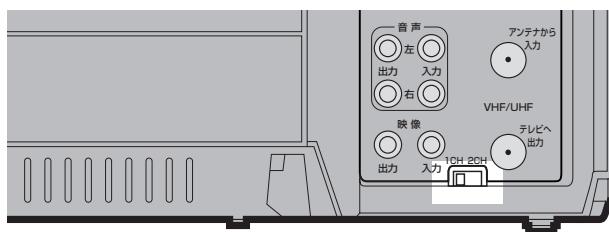


ビデオを見るときはテレビ側をビデオ(外部/AUXなど)にしてください。
より鮮明な映像・音声でお楽しみいただけます。

(2) テレビ側に映像/音声入力端子が装備されていない場合…



ビデオを見るときは地域により異なりますが、本機の切替スイッチを1CHまたは2CH(放送されていないチャンネル)にし、テレビも同じチャンネルにしてください。



！ちょっとこれを

- ・東京地区では2チャンネル、大阪地区では1チャンネルがビデオ専用チャンネルになります。(地域により異なります。)
- ・お買い上げ時はチャンネル2CHに合わせてあります。放送されていないチャンネルが1のときは、1CHに切換えてください。
- ・再生画面が映らないときはテレビのチャンネル(1または2)の調整をしてください。調整のしかたは、テレビの取扱説明書をごらんください。
- ・電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。

正しい設置・設定をしてください

本製品の機能操作について

本機はメニュー画面(下図1)に従い、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はリモコンと本体のボタン(下図2)を使用し設定します。
※以下(16ページ)の説明においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 メニュー画面 (テレビ画面)

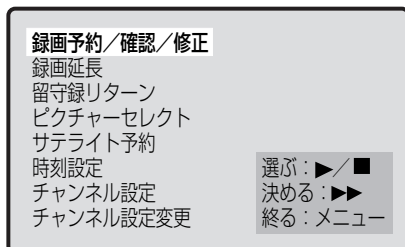
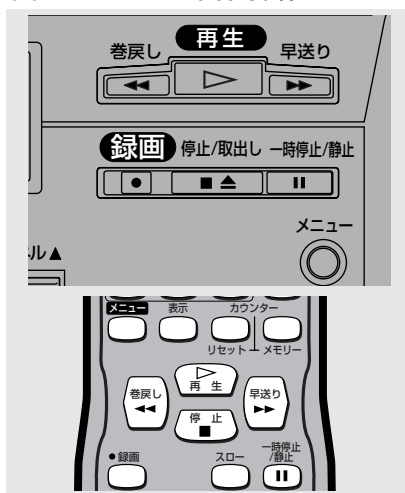


図2 リモコン/本体 操作ボタン



各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	本 体	リモコン
・メニュー画面を呼び出す	メニュー	メニュー	メニュー
・メニュー項目の選択 ・録画予約時の数値選択	再生 停止	再生 停止/取出し	再生 停止
・選択項目の確定/移動	早送り	早送り	早送り
・項目の戻り ・予約の取り消し	巻き戻し	巻き戻し	巻き戻し
・録画予約の延長	録 画	録画	録画
・録画予約の延長取り消し	一時停止/静止	一時停止/静止	一時停止/静止

再生ボタンを押すと、上へ移動または大きい数字になり、
停止ボタンを押すと、下へ移動または小さい数字になります。

消費電力(省エネ設計)について

本機は待機時(電源OFF時)の消費電力を低減する省エネ設計になっています。
お客さまの用途に合わせてご使用ください。



正しい設置・設定をしてください

日付と時刻の合わせかた

時計表示部が「- : -」の表示になっているときは、時計を合わせてください。
(時計合わせをしないと、録画予約はできません。)
電源が「入」になっていることを確認してください。

1

メニュー



を押してメニュー画面を表示させます。



又は 停止 を押して時刻設定を選びます。



を押して次の画面へ移ります。



！ ちょっとこれを

手順2、3は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。

*再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。

2

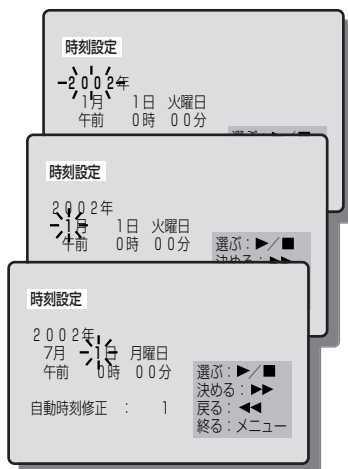


又は 停止 を押して年を合わせます。



を押して次の項目へ移ります。

・月/日についても同様の操作で合わせます。



*再生ボタンを押すと、大きい数字に変わり、停止ボタンを押すと、小さい数字に変わります。

3

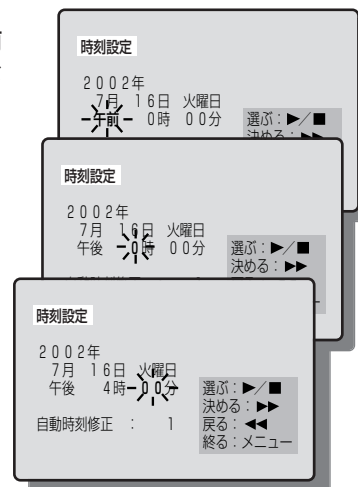


又は 停止 を押して午前または午後を選びます。



を押して次の項目へ移ります。

・時/分についても同様の操作で合わせます。

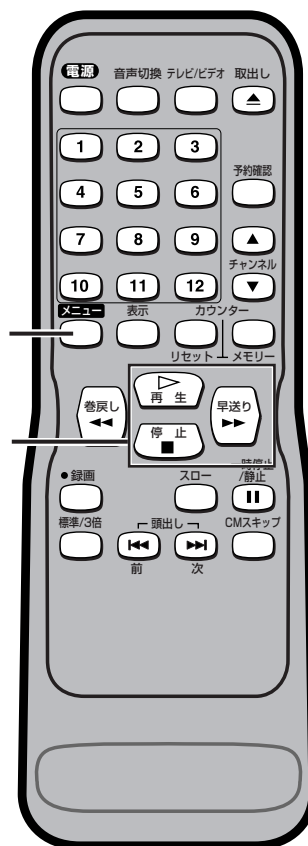


1

1

2

3



正しい設置・設定をしてください

4



で自動時刻修正チャンネル
を合わせます。

- 自動時刻修正チャンネルは各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。

* 巻戻しボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。

時刻設定

2002年
7月 16日 火曜日
午後 4時 30分
自動時刻修正 :

選ぶ:
決める:
戻る:
終る: メニュー

時刻設定

2002年
7月 16日 火曜日
午後 4時 30分
自動時刻修正 :

選ぶ:
決める:
戻る:
終る: メニュー

5

4

5

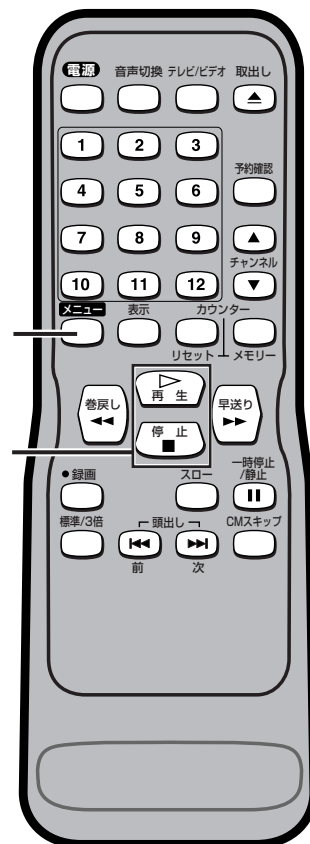
メニュー



で終了します。

- 設定した時刻が右上に表示され、5秒後に消えます。
- 電話117番などの時報と同時にメニューボタンを押すと、同時に時計カウントがスタートし、正確に時刻を合わせることができます。

午後 4時30分



正しく

! ちょっとこれを

- 時計合わせが行なわれていない時に録画予約/確認/修正を選ぶと、時刻設定の画面になります。
- 年→月→日→午前/午後→時→分→自動時刻修正の設定は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。設定が合っているときは、早送りボタンを押すことにより、設定したい項目に進むことができます。
- 時刻のずれが5分以内の場合は自動的に現在時刻に修正されます。5分以上時刻がずれる場合は、時刻を合わせてください。
- 電源プラグを抜いても約1分間は現在時刻を記憶しています。他の設定は消えてしまうので再度設定を行ってください。
- 1分以上の停電があった場合や、または1分以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。(その時の表示は—:—)
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 毎日(午後0時、7時)自動的に時計を修正します。ただし本機を使用中(電源が入っている時)は、動作しません。
- 大きな数字を選ぶときは、再生/停止ボタンを押し続けてください。表示される数字が早く変わります。
- 本機には2002年~2051年まで設定可能な50年カレンダーが内蔵されています。(カレンダーは2002年1月1日から表示されます。)
- 映像/音声ケーブルを使って接続されている場合、ビデオの電源が切れた状態でテレビをビデオ入力チャンネルにすると、自動時刻修正スタンバイ時(午後0時、7時)の前後5分間はテレビ画面が真っ青になります。

正しい設置・設定をしてください

自動チャンネルの設定

お買上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。

1

「自動チャンネルの設定」の方法



でメニュー画面を表示させます。



でチャンネル設定を選びます。



で「自動チャンネル設定」画面に移ります。



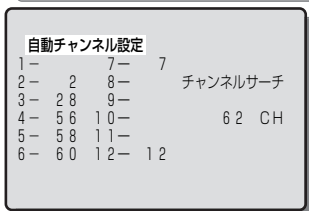
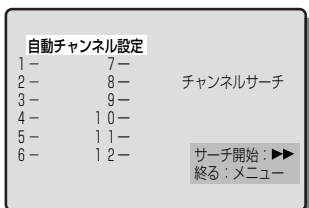
* 再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。

2



でサーチを開始します。

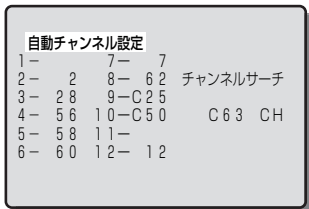
- 1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。



3

- オートサーチ中

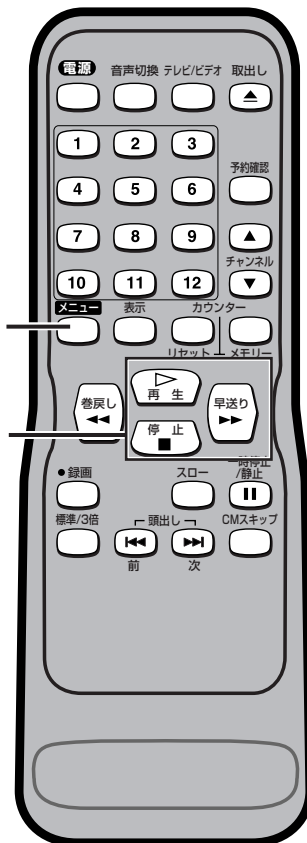
- 最終チャンネルのC63CHが表示されるまで、しばらくお待ちください。
オートサーチ中に他の操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。



1

1

2



正しい設置・設定をしてください

4

- オートサーチ終了後、メモリーされた最小チャンネルが画面に表示されます。
- 5秒後、通常画面に戻ります。



◆自動チャンネル設定(受信ステップ)について

(1) 【VHF】1ch～12ch



(2) 【UHF】13ch～62ch



(3) 【CATV】C13ch～C63ch

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

! ちょっとこれを

- チャンネル設定を一度行なえば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行なってください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機は、24チャンネル分を記憶することができます。
オートサーチ動作途中で、24チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。
自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、20ページの「不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰」をごらんください。

正しい設置・設定をしてください

不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰

自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行ってください。空チャンネルや電波が弱くてはつきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

■CH番号「3」で受信している19チャンネルを削除(スキップ)させるには…

1



でメニュー画面を表示させます。



でチャンネル
設定変更を
選びます。



で「受信チャンネル設定変
更」画面に移ります。



*再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。

2



で削除(スキッ
プ)したい
CH番号を選び
ます。



*再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。



を押します。

チャンネル設定変更									
CH番号—受信—表示									
1—	—	7—	—						
2—	2	2	8—	8					
3—	19—	19	9—						
4—	4—	4	10—	10	10				
5—	—	—	11—						
6—	6—	6	12—	12	12				
選ぶ: ▶▶			決める: ▶▶		終る: メニュー				

チャンネル設定変更									
CH番号—受信—表示									
1	—		7	—					
2	2	2	8	—	8		8		
3	19	19	9	—					
4	4	4	10	—	10		10		
5	—		11	—					
6	6	6	12	—	12		12		
受信変更: ▶▶			決める: ▶▶		終る: メニュー				
スキップ: ◀◀									



で削除(スキップ)します。

チャンネル設定変更									
CH番号—受信—表示									
1—	—		7—	—					
2—	2	2	8—	8	8				
3—			9—	—					
4—	4—	4	10—	10	10				
5—	—		11—						
6—	6—	6	12—	12	12				
受信変更: ▶▶			決める: ▶▶		終る: メニュー				
メモリ: ◀◀									

- 自動チャンネル設定をしていない場合、「受信—表示」欄の番号は表示されません。
- 他の不要なチャンネルを削除(スキップ)したい場合は、**早送りボタン**でカーソルを**CH番号**に戻し、上記の操作を繰り返してください。

3



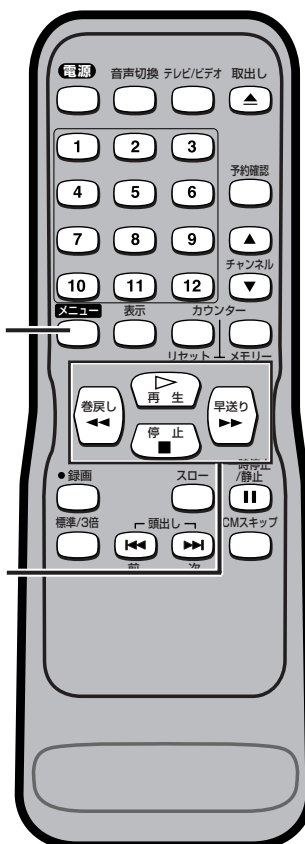
で終了し、通常画面に戻ります。

1

3

1

2



正しい設置・設定をしてください

■1度削除(スキップ)したチャンネルを復帰するには…

正しく

1



でメニュー画面を表示させます。

でチャンネル
設定変更を
選びます。で「受信チャンネル設定変
更」画面に移ります。

*再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。

2

で復帰したい
CH番号を
選びます。

*再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。



を押します。

チャンネル設定変更									
CH番号—受信—表示									
1	—	—	7	—	—	—	—	—	—
2	—	2	8	—	8	—	—	—	—
3	—	—	9	—	—	—	—	—	—
4	—	4	10	—	10	—	10	—	—
5	—	—	11	—	—	—	—	—	—
6	—	6	12	—	12	—	12	—	—
選ぶ: [right arrow] 決める: [right arrow] 終わる: [Menu button]									



で復帰します。

チャンネル設定変更									
CH番号—受信—表示									
1	—	—	7	—	—	—	—	—	—
2	—	2	8	—	8	—	—	—	—
3	—	—	9	—	—	—	—	—	—
4	—	4	10	—	10	—	10	—	—
5	—	—	11	—	—	—	—	—	—
6	—	6	12	—	12	—	12	—	—
決める: [right arrow] 終わる: [Menu button]									
メモリー: [left arrow]									

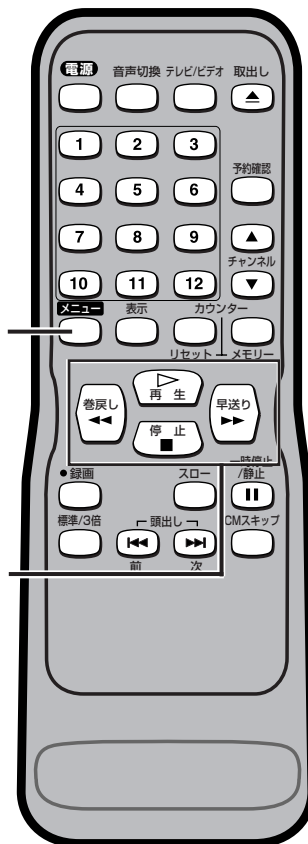
チャンネル設定変更									
CH番号—受信—表示									
1	—	—	7	—	—	—	—	—	—
2	—	2	8	—	8	—	—	—	—
3	—	19	9	—	—	—	—	—	—
4	—	4	10	—	10	—	10	—	—
5	—	—	11	—	—	—	—	—	—
6	—	6	12	—	12	—	12	—	—
受信変更: [right arrow] 決める: [right arrow] スキップ: [left arrow] 終わる: [Menu button]									

1

3

1

2



- 他のチャンネルを復帰したい場合は、**早送りボタン**でカーソルを**CH番号**に戻し、上記の操作を繰り返してください。

3



で終了し、通常画面に戻ります。

正しい設置・設定をしてください

チャンネル設定変更

受信チャンネル及び画面に表示されるチャンネル番号を設定・変更することができます。

■CH番号「3」に19チャンネルを受信させ、画面表示を「3」にするには…

1

メニュー



でメニュー画面を表示させます。



でチャンネル設定変更を選びます。



で「受信チャンネル設定変更」画面に移ります。



*再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。

2



で変更したいCH番号を選びます。



を押します。

チャンネル設定変更									
CH番号—受信—表示									
1—	—	7—	—						
2—	2	2	8—	8—	8				
3—	3—	3	9—	—					
4—	4—	4	10—	10—	10				
5—	—	—	11—	—					
6—	6—	6	12—	12—	12				
選ぶ: ▶/■			決める: ▶▶		終る: メニュー				

*再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。

3



で受信内容を変更します。



で次の画面へ移ります。

チャンネル設定変更									
CH番号—受信—表示									
1—	—		7—	—					
2—	2	2	8—	8—	8				
3—	19—	19	9—	—					
4—	4—	4	10—	10—	10				
5—	—	—	11—	—					
6—	6—	6	12—	12—	12				
受信変更: ▶■			決める: ▶▶		終る: メニュー				
スキップ: ◀◀									

4



で表示内容を変更します。



※CH番号が受信番号の表示になります。

- 他のチャンネル表示も変更したい場合は、**早送りボタン**でカーソルをCH番号に戻し、**2**～**4**の操作を繰り返してください。

チャンネル設定変更									
CH番号—受信—表示									
1—	—		7—	—					
2—	2	2	8—	8—	8				
3—	19—	3	9—	—					
4—	4—	4	10—	10—	10				
5—	—		11—	—					
6—	6—	6	12—	12—	12				
表示変更: ▶▶■			決める: ▶▶		終る: メニュー				
スキップ: ◀◀									

5

メニュー



で終了し、通常画面に戻ります。

1

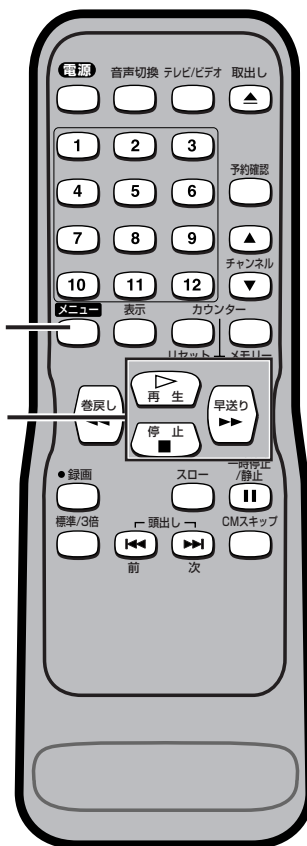
5

1

2

3

4



正しい設置・設定をしてください

チャンネル表示設定画面について

- CH番号(チャンネル番号)**
 ・本機に記憶される番号です。
 (1～12はリモコンの数字ボタンで選択可能です。)

チャンネル設定変更

CH番号	受信	表示
1	—	—
2	2	2
3	—	—
4	4	4
5	—	—
6	6	6
7	—	—
8	8	8
9	—	—
10	10	10
11	—	—
12	12	12

選ぶ: ▶/■ 決める: ▶▶
 終る: メニュー

画面表示番号

- ・画面に表示されるチャンネル番号です。

受信チャンネル

- ・実際に受信した放送チャンネルです。

正しく

！ ちょっとこれを

- ・画面表示番号はCH番号（チャンネル番号）か、受信チャンネル番号のどちらかのみになります。任意に数字を設定することはできません。
- ・CH番号（チャンネル番号）と受信チャンネル番号が同じときは、画面表示番号の変更はできません。すべて同じ番号となります。

ビデオを再生する

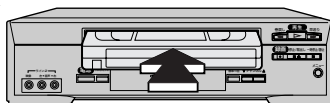
再生のしかた

テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする（またはテレビチャンネル1または2を選ぶ）。

■ビデオカセットテープの再生をするには…

1

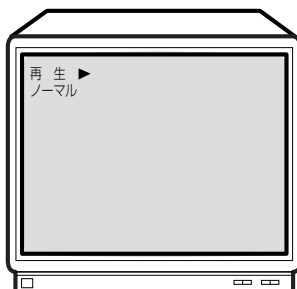
ビデオカセットテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
(ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。)



2

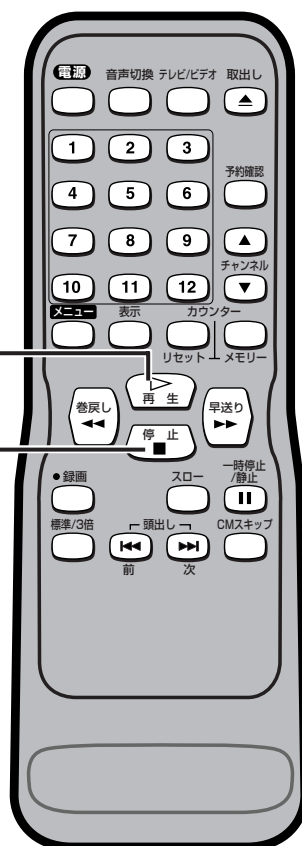


を押すと再生が始まります。



2

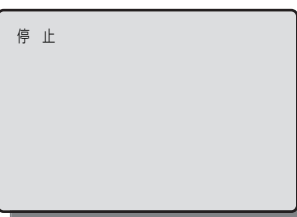
3



3



を押すと再生は止まります。



！ちょっとこれを

ビデオの再生について

- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。(クイックプレイ機能) ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- 他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを再生/静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- トラッキング調整の詳しいことは、9ページをごらんください。

画面表示について

カウンターや時計、チャンネルを画面上に表示させるときは表示ボタンを押してください。(49ページ)

S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることが出来ます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。

- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- ビデオサーチ/静止の時は、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。

ビデオを再生する

早送り/巻戻しのしかた

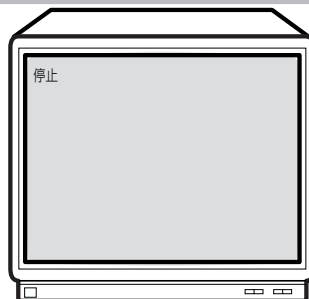
■早送り/巻戻しをするには…

1

再生中の場合は、



を押して再生を止めます。

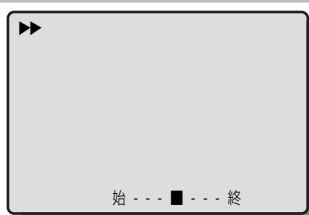


2

2



を押します。



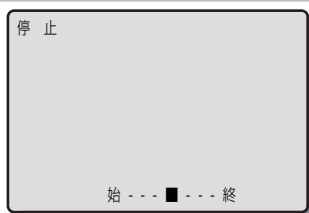
1

3

3



を押すと早送り/巻戻しは止まります。



見る

スロー再生 (音声はできません。)

1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。

1



を再生中に押します。

- スロースピードを変えるとときは…
早送りボタンを押す…速くなります。
巻戻しボタンを押す…遅くなります。
- スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2



を押すと通常の再生に戻ります。

2

1



！ちょっとこれを

- スロー再生は再生時以外は操作できません。
 - スロー再生中に画像がゆがむ、上下方向に流れるなどのときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できません。)
- スロー画面でノイズが出るときは…
- チャンネル(▲▼)ボタンでノイズがでないように調整してください。

ビデオを再生する

ビデオサーチ

画面を見ながら、早送り再生／巻戻し再生ができます。(音声はできません。)

■ビデオサーチ

1

【録画モード標準で録画したテープの場合】

再生中に



または

を押すと**5倍速**で再生します。



再生

を押すと**通常の再生**に戻ります。

■2段階ビデオサーチ

見る

2

【録画モード3倍で録画したテープの場合】

再生中に



または

を押すと**5倍速と15倍速の2段階**でビデオサーチできます。

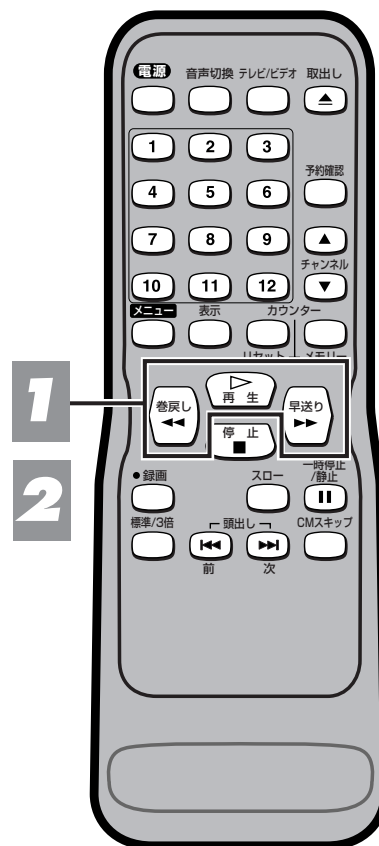
- 1度押す…**5倍速**で再生します。
- 2度押す…**15倍速**で再生します。



再生

を押すと**通常の再生**に戻ります。

録画モード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す		15倍速で再生



！ ちょっとこれを

- ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- ビデオサーチ中は画面にノイズが出ますが故障ではありません。
- ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがあります但故障ではありません。
- 画像がゆがむ、上下方向に流れるときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できないものもあります。)

ビデオを再生する

ピクチャーセレクト

ビデオを再生する際に映像を選択(ノーマル・ソフト・クッキー)できます。

1

メニュー



でメニュー画面を表示させます。



又は



でピクチャーセレクトを選びます。



で「ピクチャーセレクト」画面に移ります。

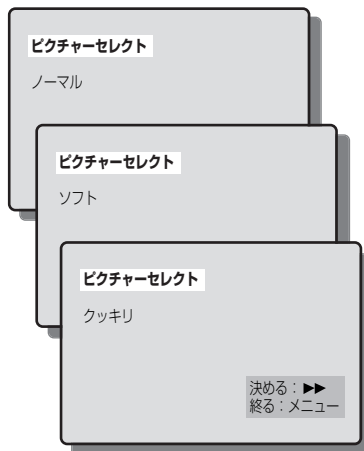


*再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。

2



でノーマル/ソフト/クッキーを選びます。



メニュー



で終了し、通常画面に戻ります。

※この画面の状態のまま5秒経過すると設定モードが自動的に終了します。

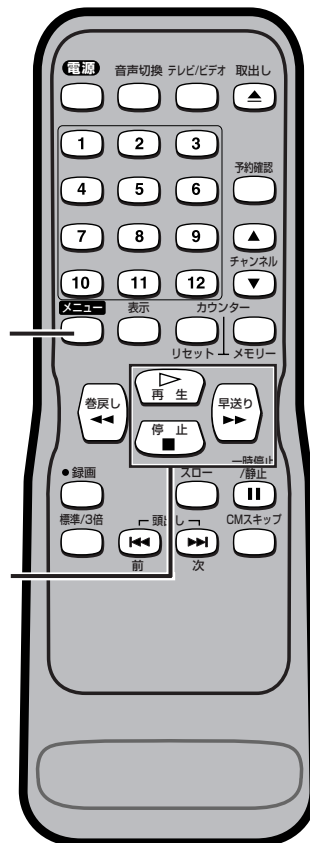
この設定はテープを取り出しても変わりません。

1

2

1

2



見る

ビデオを再生する

静止画再生 (音声はできません。)

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。

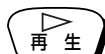
1



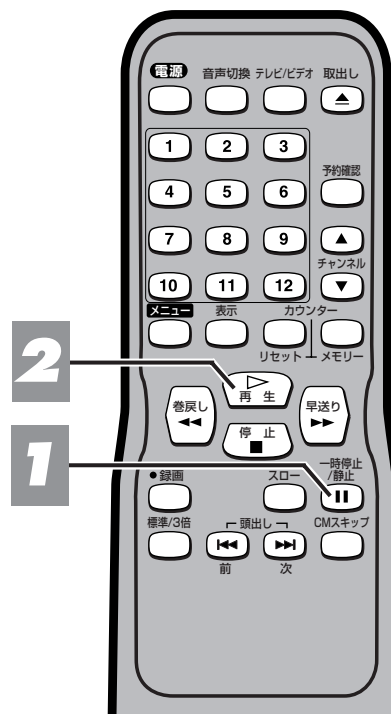
を再生中に押します。

- 静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2



を押すと通常の再生に戻ります。



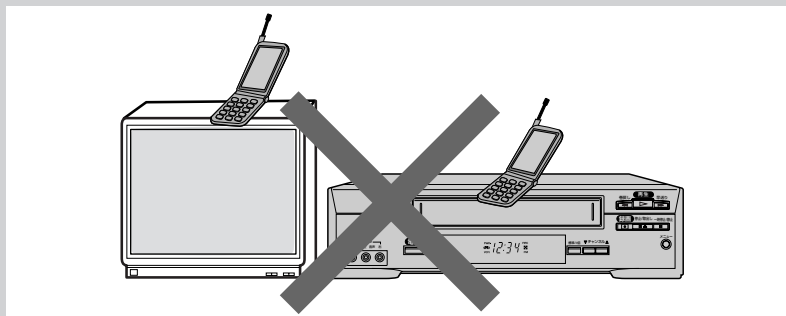
見
る

！ ちょっとこれを

- 静止画再生は再生時以外は操作できません。
- 静止画再生中に画像がゆがむ、上下方向に流れるなどのときはテレビ側で調整してください。
(テレビによっては調整できないものもあります。)

静止画面でノイズが出るときは…

- 一旦、スロー再生にしてチャンネル(▲▼)ボタンでノイズをなくした後もう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がぶれる場合は、チャンネル(▲▼)ボタンで画像のぶれがなくなるように調整してください。
(場合によってはぶれることがあります。)
- 他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- 携帯電話をご使用になる時はテレビやビデオに近づけないでください。
音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。



録画をする

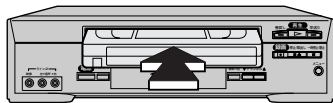
テレビ番組の録画

テレビの電源を入れ、ビデオ専用チャンネル（1または2もしくは外部入力/AUXなど）に合わせる。

■番組を見ながら録画するには…

1

- ツメの折れていないテープを入れる。

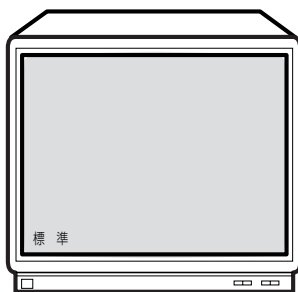


2

標準/3倍

-  を押して録画モードを選びます。

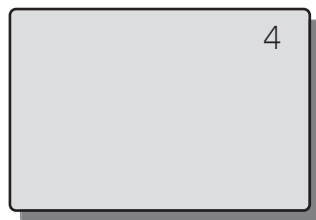
- **標準モード**
画質を優先したいとき
- **3倍モード**
録画時間を長くしたいとき



3



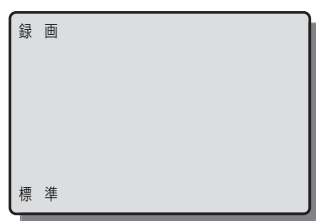
-  を押してお好みのチャンネルを選びます。



4

• 録画

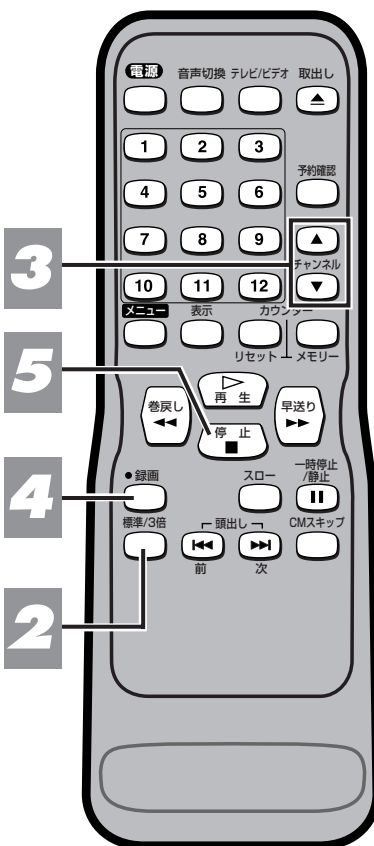
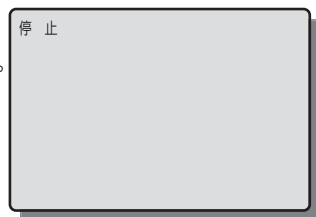
-  を押すと録画が始まります。



5



-  を押すと録画を停止します。



録
る

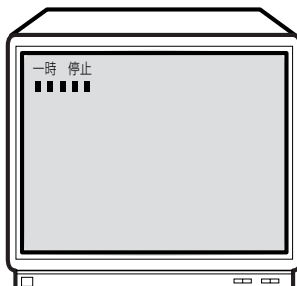
録画をする

■録画中にコマーシャルなどをカットするには…

1

一時停止/静止
⏸ を押すとテープの走行は一時停止します。

- マークは1分で1個ずつ左から消えていきます。また、表示管のRECマークが点滅します。
最後の■マークは点滅し合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。



2

一時停止/静止
⏸ をもう一度押すと、録画を再開します。



- 録画ボタンを押しても録画は再開できます。
- 一時停止が5分以上続くと、テープ保護のため録画は停止されます。

1

2



■録画中にテレビ番組を見るには…

1

テレビ/ビデオ
⏻ で表示管のVCR表示を消します。

2

- テレビ側で見たい番組を選びます。

1



！ちょっとこれを

- 本機とテレビを映像/音声ケーブルを使って接続(14ページ)している場合はテレビの入力切替後、テレビ側で見たい番組を選んでください。

録画モードについて

- 本体およびリモコンの標準/3倍ボタンで録画モードを選びます。
- 画質、音声を優先するときは標準、録画可能時間を優先するときは3倍で録画してください。
ただし3倍で録画すると画質/音質は、標準より劣ります。

録画中に録画チャンネルを変えるには…

- 一時停止/静止ボタンを押してからチャンネル(▲▼)ボタンで変えます。

録画中にテープが終わると…

- 自動的にテープを巻戻し、排出して電源が切れます。

録画をする

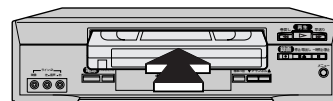
ワンタッチタイマー録画

簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。
テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

■ワンタッチタイマー録画をするには…（本体のボタンでのみ操作できます）

1

- ツメの折れていないテープを入れる。
（ツメが折れている場合は録画できません。）



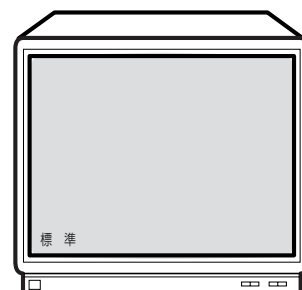
2

標準/3倍



を押して録画モードを合わせます。

- **標準モード**
画質を優先したいとき
- **3倍モード**
録画時間を長くしたいとき



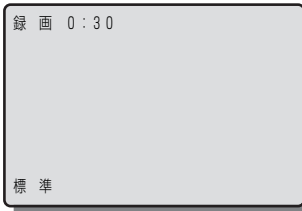
3

録画



を1回押すと通常の録画になります。

- **録画ボタン**を押すごとに**30分単位**で録画時間が加算されます。
- ツメの折れたテープが入っている場合、テープは出てきます。
- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中は表示管にREC.と  が点灯します。



録
る

録画時間セットについて

- 本体の録画ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のようになります。



録画をする

4

停止/取出し



を押すとワンタッチタイマー録画は止まります。

！ちよつとこれを

- リモコンではワンタッチタイマー録画はできません。
- ワンタッチタイマー録画中は、ワンタッチタイマー機能とストップ機能以外は働きません。一時停止などもできません。
- ワンタッチタイマー録画中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。

録画時間表示について

- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(残時間を確認するには表示ボタンを押してください。)(49ページ)

録画をする

録画予約

あらかじめ予約した開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると電源が切れます。

1年以内の7つの番組の録画、または毎日録画、毎週録画を予約できます。

■予約番号「1」に、2002年7月16日(火曜日)、午前11時30分～午後2時50分に、放映される「7」チャンネルの番組を、録画モード3倍で録画するには…

■時計合わせをしないと録画予約できません。

1

メニュー



でメニュー画面を表示させます。

早送り



で次の画面へ移ります。



! ちょっとこれを

手順3～6は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。

2

・予約番号を1にします。



再生



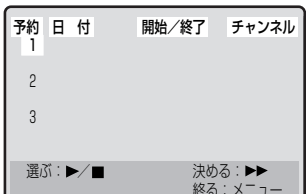
停止

で予約番号を選びます。

早送り



で次の項目へ移ります。



*再生ボタンを押すと、カーソルが上へ移動し、停止ボタンを押すと、下へ移動します。
(予約番号1が選択されている時に再生ボタンを押すと予約番号7を選択できます。)

3

・日付を7月16日(火曜日)にします。



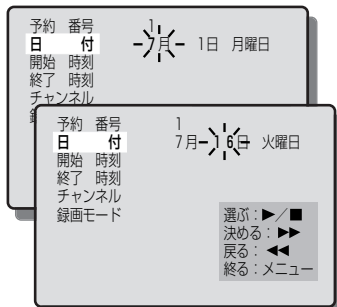
再生



停止

で月を選びます。

*再生ボタンを押すと、大きい数字に変わり、停止ボタンを押すと、小さい数字に変わります。



再生

停止

で毎週・毎日録画が選べます。

7月…12月…6月 → 毎週 日曜日…毎週 土曜日 → 毎日 月曜日～金曜日

※毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。

早送り



で次の項目へ移ります。

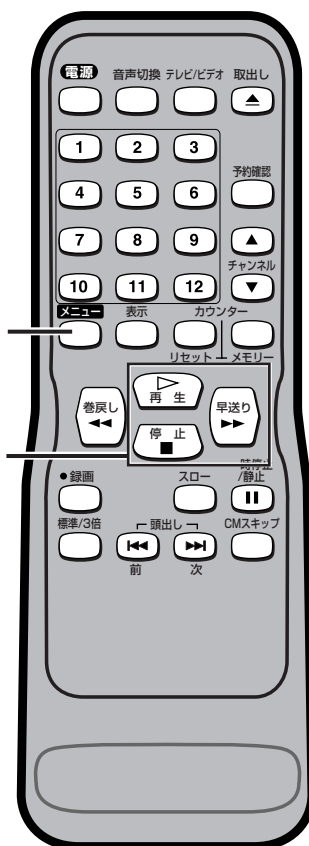
・日についても同様の操作で設定します。
(曜日は自動的に変わります。)

1

1

2

3

録
る

録画をする

4

- ・開始時刻を午前11時30分にします。



又は



で開始時刻
の午前を
選びます。



で次の項目へ移ります。

- ・時/分についても同様の操作で設定します。

予約番号	1
日付	7月 16日 火曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	
チャンネル	
録画モード	選ぶ: ▶/■

予約番号	1
日付	7月 16日 火曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	
チャンネル	
録画モード	選ぶ: ▶/■

予約番号	1
日付	7月 16日 火曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	
チャンネル	
録画モード	選ぶ: ▶/■
	決める: ▶▶
	戻る: ◀◀
	終る: メニュー

5

- ・終了時刻を午後2時50分にします。



又は



で終了時刻
の時を
選びます。



で次の項目へ移ります。

- ・分についても同様の操作で設定します。

予約番号	1
日付	7月 16日 火曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	午後 2時 50分
チャンネル	
録画モード	選ぶ: ▶/■

予約番号	1
日付	7月 16日 火曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	午後 2時 50分
チャンネル	
録画モード	選ぶ: ▶/■
	決める: ▶▶
	戻る: ◀◀
	終る: メニュー

- ・午前/午後は自動的に12時間以内になるように設定されます。

6

- ・チャンネルを7にします。



又は



でチャンネル
を選びます。



で次の項目へ移ります。

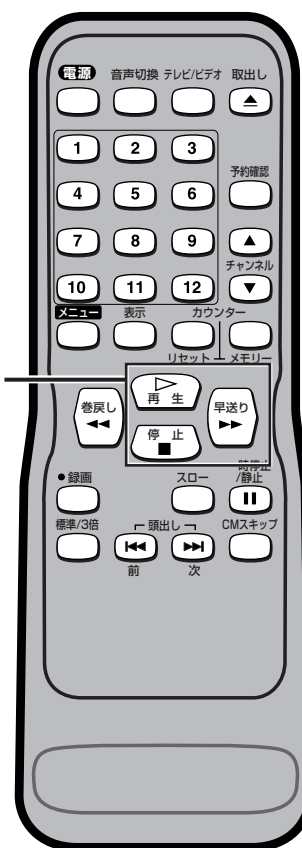
予約番号	1
日付	7月 16日 火曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	午後 2時 50分
チャンネル	7
録画モード	選ぶ: ▶/■

予約番号	1
日付	7月 16日 火曜日
開始時刻	午前 11時 30分
終了時刻	午後 2時 50分
チャンネル	7
録画モード	選ぶ: ▶/■
	決める: ▶▶
	戻る: ◀◀
	終る: メニュー

4

5

6



録画をする

7

- 録画モードを3倍にします。

または で録画モードを選びます。

で次の項目へ移ります。

予約番号	1				
日付	7月	16日	火曜日		
開始時刻	午前	11時	30分		
終了時刻	午後	2時	50分		
チャンネル	71				
録画モード	-3倍-				

選ぶ:
 決める:
 戻る:
 終る: メニュー

録画モードについて

- 標準: 画質を優先
- 3倍: 長時間録画をするとき

で終了し、通常画面に戻ります。

8

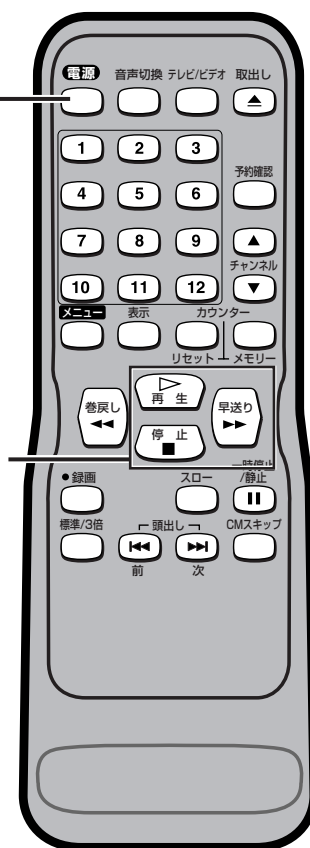
を押して電源を切ると予約スタンバイ状態になります。

- 表示管に が点灯します。

- 録画予約動作中に録画を止めるには、本体の停止ボタンを押します。
- 録画予約設定後に予約内容の修正/取り消しをするには、41ページをごらんください。
- 続けて他の予約番号に録画予約する場合は再度メニュー画面を表示させ、手順1～8を行ってください。

8

7

録
る

録画をする

！ちょっとこれを

- 時計が合っていることを確認してください。(録画予約は、時計を合わせていないと設定できません。)
時計合わせが行われていない時に録画予約／確認／修正を選ぶと、時刻設定の画面になります。
- ツメの折れていないビデオカセットテープを入れてください。
(自動的に電源が入ります。ビデオカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。)
- ツメ折れテープを入れ予約設定を行なった場合、予約スタンバイ状態になるとテープが排出されテープマークが点滅します。ツメの折れていないビデオカセットテープを入れ直してください。
- 手順3～7の設定を再生/停止ボタンで操作した場合は、8秒後に次の設定へ自動的に移ります。
- 初めから設定が合っている時は、早送りボタンを押すと次の操作に進むことができます。
- リモコンの巻戻しボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。

録画予約セット後は…

- 録画開始時刻までは電源が切れています。録画開始時刻までに本機を使用するときは、電源ボタンを押し、予約を解除してください。本機を使用されたあとは、必ず電源ボタンを押して電源を切ってください。
- 録画予約動作中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- 録画予約動作中は、本体の停止ボタンを押すと録画が止まります。

予約した時間が重なると…

- 同じ時間に予約が重なっている場合は、録画時刻の早い方を優先します。
たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から10時まで録画されたあと、予約番号2の番組が10時から11時まで録画されます。

7:00	8:00	9:00	10:00	11:00
予約番号 1				
			予約番号 2	

※  は録画されません。

- スポーツ中継などで番組がずれると予想される場合は、予約終了時間を長めにセットしておくことをおすすめします。

録画をする

予約内容の確認

録画予約セット後に予約内容を確認できます。

■一覧表で確認するには…

1

電源



を押して電源を入れます。

メニュー



でメニュー画面を表示させます。



で次の画面へ移ります。



2

予約内容が一目で確認できます。



または



を押していくと、予約番号4以降を確認することができます。

予約	日付	開始/終了	チャンネル
1	7/16	午前 11:30	7
2		午後 2:50	標準
3			

選ぶ: [right arrow] 決める: [right arrow]
キャンセル: [left arrow] 終る: メニュー

メニュー



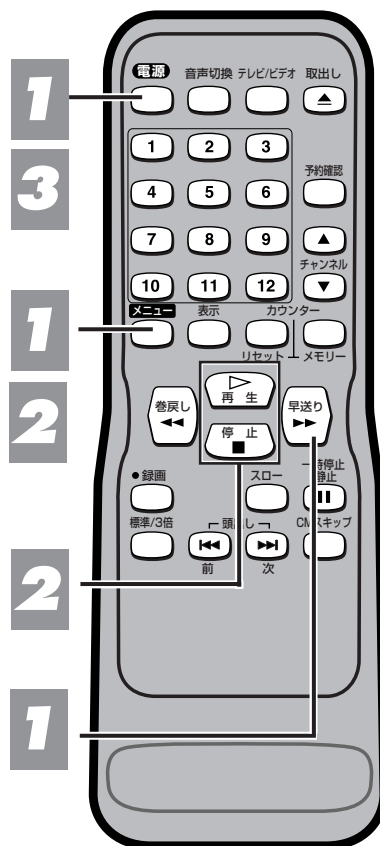
で終了し、通常画面に戻ります。

3

電源



を押して電源を切ると予約スタンバイになります。



録
る

！ ちょっとこれを

- 予約内容の確認後は、必ず電源ボタンを押して電源を切り、予約スタンバイの状態にしてください。
- リモコンの予約確認ボタンを押すことで、手順2から操作することができます。

録画をする

留守録リターン

全ての録画予約終了後、自動的に最初の録画開始位置までテープを巻戻し電源が切れます。

1



でメニュー画面を表示させます。



又は



で留守録リターンを選びます。



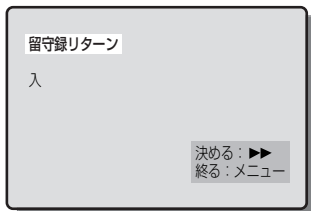
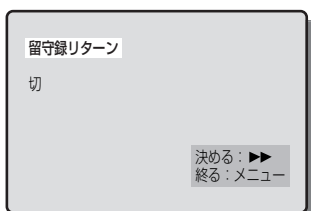
で次の画面へ移ります。



2



で入/切を選びます。

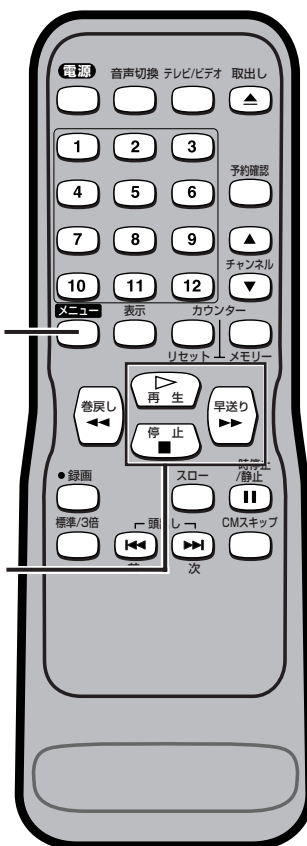


1

3

1

2



録
る

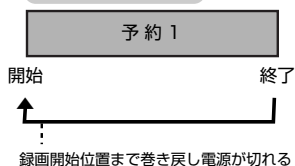
3



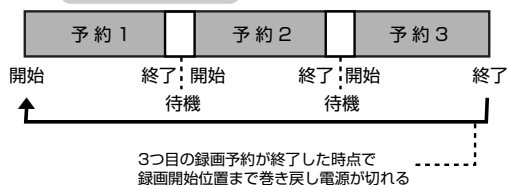
で終了し、通常画面に戻ります。

留守録リターン入を選択したとき

1 録画予約が1つの場合



2 録画予約が3つの場合



！ ちょっとこれを

- 毎日毎週、サテライト予約、ワンタッチタイマー録画では留守録リターン機能は働きません。

録画をする

予約延長設定

スポーツ中継などの番組延長で、後の番組の放送時間がずれた場合に、簡単に予約時間を変更することができる機能です。

■録画予約が開始されていない場合…

1

メニュー



でメニュー画面を表示させます。



再生 又は 停止

で録画延長を選びます。



で次の画面へ移ります。



2

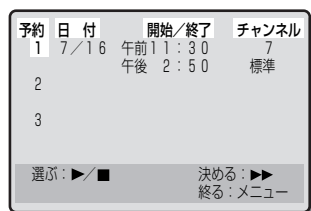


再生 又は 停止

で時間延長をしたい予約番号を選びます。



で次の画面へ移ります。

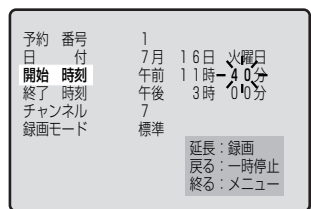


3

●録画



を押すごとに開始/終了時刻が10分間ずつ延長されます。



- ・リモコンの録画ボタンで時間延長した後に、リモコンの一時停止ボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に戻すことができます。

メニュー



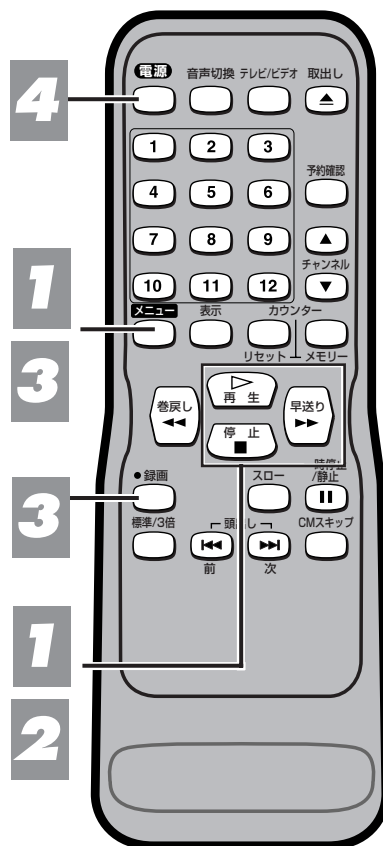
で終了し、通常画面に戻ります。

4

電源



を押して電源を切ると予約スタンバイになります。



録
る

！ちょっとこれを

- ・毎日、毎週録画で設定された予約の場合は、予約延長設定はできません。

録画をする

■録画予約が開始されている場合…

1



でメニュー画面を表示
させます。



又は



で録画延長
を選びます。



で次の画面へ移ります。



2



又は



で時間延長をし
たい予約番号を
選びます。



で次の画面へ移ります。

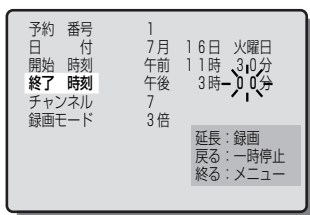


3

●録画



を押すごとに終了時刻が
10分間ずつ延長されます。



- ・リモコンの録画ボタンで時間延長した後に、リモコンの一時停止ボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に返すことができます。

●メニュー



で終了し、通常画面に戻ります。

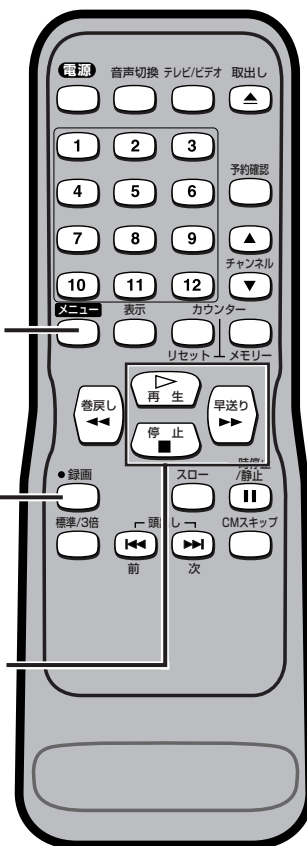
1

3

3

1

2



！ちょっとこれを

- ・予約時間の延長中に開始時刻が次の日になった場合は、自動的に日付/曜日が次の日に替わります。
- ・録画中の予約時間を延長した場合は、自動的に録画モードが3倍に変更されます。また、リモコンの一時停止ボタンでもとの時間に返された場合も3倍モードのままになります。

録画をする

予約内容の修正/取り消し

録画予約セット後に予約内容を修正/取り消すことができます。

■予約内容を修正するには…

1

電源



を押して電源を入れます。

メニュー



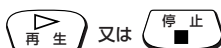
でメニュー画面を表示させます。



で次の画面へ移ります。



2



で修正したい
予約番号を選
びます。



で次の画面へ移ります。

予約	日付	開始/終了	チャンネル
1	7/16	午前 11:30	7
2		午後 2:50	標準
3			

選ぶ: >/< 決める: >>
キャンセル: << 終る: メニュー

3



で修正したい項目まで
送ります。



で修正
します。



で決定します。

予約	番号	日付	時刻	チャンネル	録画モード
1	7月 16日	午前 11時 30分	午後 2時 50分	7	標準
2	7月 16日	午前 11時 30分	午後 2時 50分	7	標準
3	7月 16日	午前 11時 30分	午後 2時 50分	7	標準

選ぶ: >/< 決める: >>
戻る: << 終る: メニュー

4

メニュー



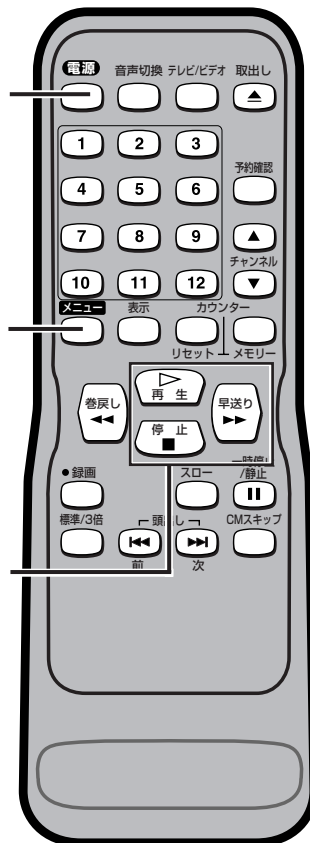
で終了し、通常画面に戻ります。

5

電源



を押して電源を切り、
録画スタンバイ状態にします。

1
51
41
2
3録
る

！ちよつとこれを

- 予約内容の修正/取り消し後は、必ず電源ボタンを押して電源を切り、予約スタンバイ状態にしてください。
- リモコンの予約確認ボタンを押すことで、手順2から操作することができます。

録画をする

■予約内容を取り消しするには…

1



でメニュー画面を表示
させます。



で次の画面へ移ります。

2



再生

又は



で取消したい
予約番号を選
びます。

予約	日付	開始/終了	チャンネル
1	7/16	午前 11:30 午後 2:50	7 標準
2			
3			

選ぶ: ▶/■ 決める: ▶▶
キャンセル: ◀◀ 終る: メニュー



で予約内容を取り消します。

3



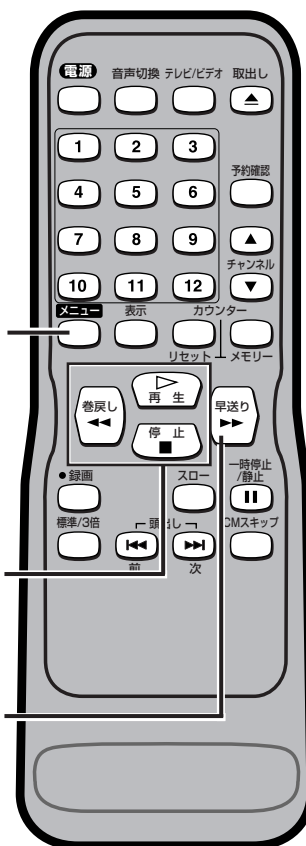
で終了し、通常画面に戻ります。

1

3

2

1



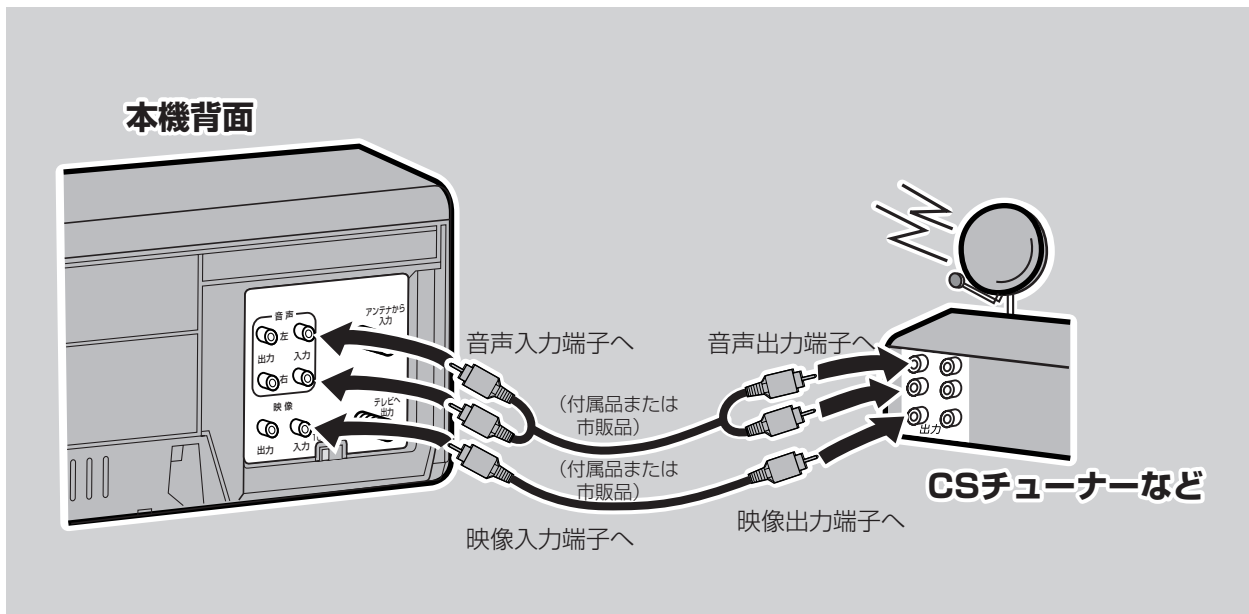
録
る

録画をする

サテライト予約

CSなどの外部入力に連動して録画するときに便利です。背面入力端子(ライン1)に接続してください。

■サテライト予約の設定をする前に本機とCSチューナーなどを接続してください。



！ちょっとこれを

- サテライト予約は前面入力端子(ライン2)では動作しません。
- CSチューナーの信号を感知してからビデオの動作に入るため、録画開始時間は数秒間の遅れが生じる場合があります。
- 本体の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- 録画モードはサテライト予約の設定に入る前に、標準/3倍ボタンで切り換えてください。
- サテライト予約のスタンバイは設定の時間以降にビデオの電源がオンになると解除されます。

録画をする

1

メニュー



でメニュー画面を表示
させます。



再生

又は



停止

でサテライ
ト予約を
選びます。



早送り

で次の画面へ移ります。



2



再生

又は



停止

でサテライ
ト予約を設定す
る時間を合わ
せます。



早送り

で次の項目へ移ります。



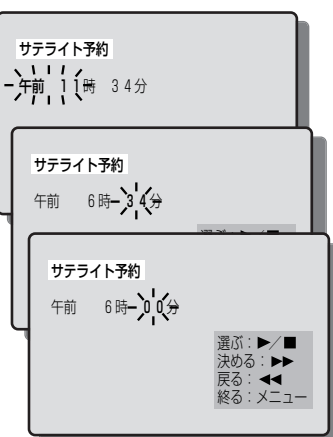
再生

又は



停止

で分を合わ
せます。

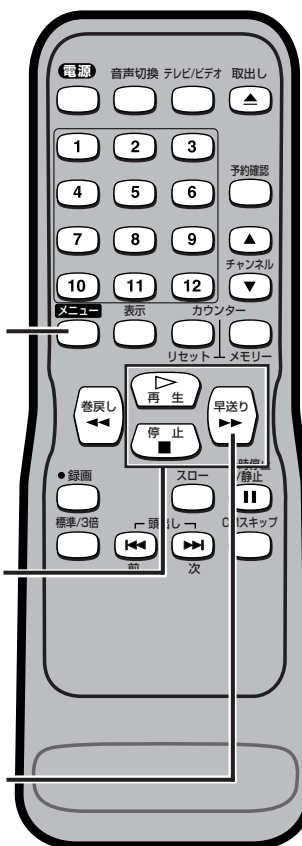


1

1

2

3



録
る

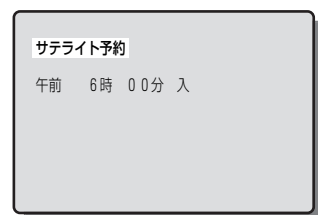
3



早送り

を押します。

・入が表示されます。



4

・1秒後自動的にサテライト予約スタンバイモードになります。

便利な使いかた

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(2カ国語)放送を楽しめます。

送られてくる音声の画面表示について

- 表示ボタンを押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。



ステレオ放送を受信し、Hi-Fi録画されたテープの再生は…

- 自動的にステレオモードに切り換わります。
- 音声切換ボタンを押すことにより音声と音声表示が、ステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

音声モード	ステレオ放送受信時 Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左(主)	両方のスピーカーから 左の音声聞こえる	左音声
右(副)	両方のスピーカーから 右の音声聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル



二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは…

- 音声は自動的に二重音声モードに切り換わります。
- 音声切換ボタンを押すことにより音声と音声表示が、主音声→副音声→主：副に切り換わります。
このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声(日本語) 右から副音声(外国語)聞こえる	主：副
左(主)	両方のスピーカーから 主音声(日本語)聞こえる	主音声
右(副)	両方のスピーカーから 副音声(外国語)聞こえる	副音声



(2カ国語放送が録画されたテープを再生するときも、同様です。)

本機は常に次の2つの方法で録音します。

Hi-Fi録音

- 音声専用回転ヘッドによるFM録音方式を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(2カ国語)放送は左に主音声、右に副音声記録されます。
モノラル放送は、左右に同じ音声記録されます。

ノーマル録音

- 従来のビデオと同じ録音方式でモノラルで録音します。
ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重音声(2カ国語)放送は主音声(日本語)だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

さらに

！ちょっとこれを

- Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
- Hi-Fi録音されたテープを、Hi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合はノーマル音声になります。
- RF接続の場合に二重音声放送の主/副を選択したときは両方の音声テレビから出力されますので音声切換ボタンで主または副音声を選択してください。

便利な使いかた

テープの頭出し

インデックス記録された番組の頭出しをします。

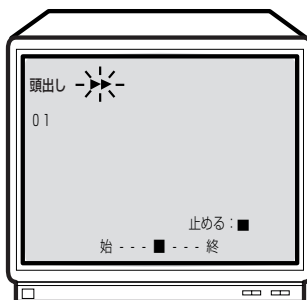
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。また、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。

■2つ先の番組を頭出しする場合…

1



を押すと頭出し検索が始まります。

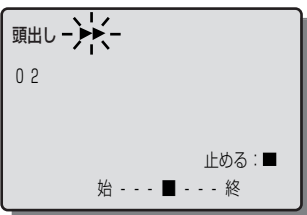


2



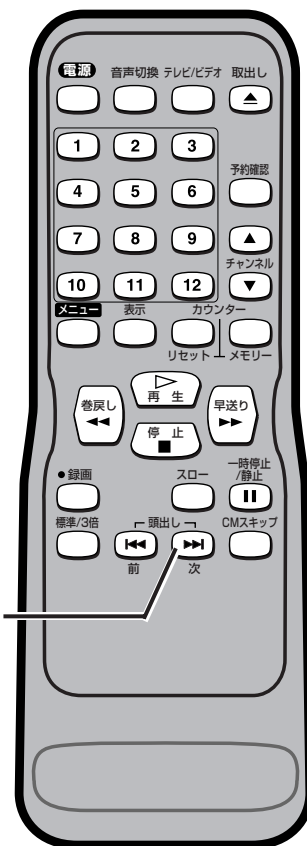
で02を選びます。

- 頭出し(次)ボタンを押すすぎて、02を越えてしまった場合は、**頭出し(前)**ボタンで数字を減らすことができます。
- 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- 頭出しは、最大20まで設定できます。



3

- 設定した位置にくと、自動的に**再生**がはじまります。



再生

！ ちょっとこれを

頭出しについて

今見ている番組				
ニュース	前の番組	ドラマ	次の番組	映画
03	02	01	01	02
インデックス	◀◀ 前		次 ▶▶	03

- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。また、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1～2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- 手順1で頭出し(前)ボタンを押すと、前の番組方向に頭出し検索をすることができます。頭出し(前)ボタンまたは頭出し(次)ボタンを押すことにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。

便利な使いかた

テープポジション

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

1

表示
 を押します。

- 現在のテープの位置が ■ で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。(但し、カウンター/時計表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。)
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。



1



！ ちょっとこれを

- 表示ボタンをくり返し押すと、テープポジション/カウンター/時計表示の順に切り換わります。詳しくは、49ページをご覧ください。

便利な使いかた

カウンターメモリー

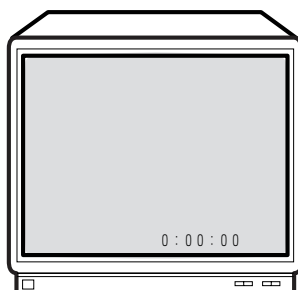
指定した箇所までテープを止めることができます。録画中や再生中にもう一度見たい場面がきたら、その場面をワンタッチで見つけることができます。

1

録画中または再生中に

表示
を押して**カウンター**を表示させます。

リセット
を押します。



- カウンターが**0:00:00**になります。

2

メモリー
を押します。

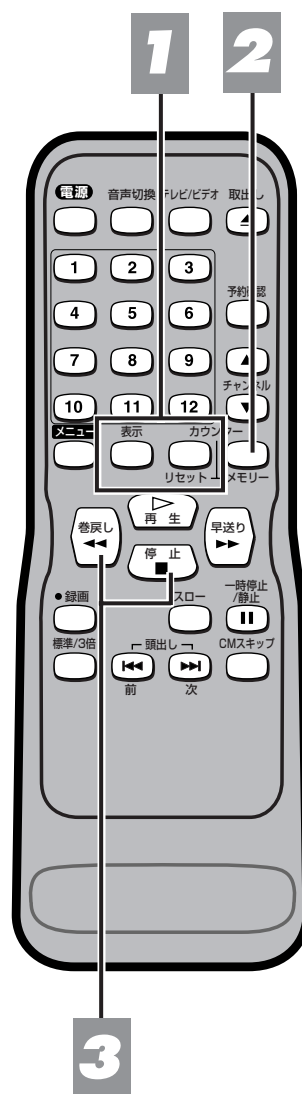
- **メモリー**が表示されます。



3



録画または再生が終わったら、**停止ボタン**を押し、**巻戻しボタン**を押すと自動的に指定した箇所(カウンターの**0:00:00**付近)まで巻戻して止まります。



！ ちょっとこれを

- 本機はテープの走行を、時／分／秒で表示するリアタイムカウンターを採用しているため、録画されていないテープや録画されていない部分ではカウンターは働きません。
- メモリー機能をつかわないときはカウンターメモリーボタンを押し、メモリー表示を消してください。
- 本機の表示管はカウンター表示しません。

便利な使いかた

CMスキップ

コマーシャルなどを早送りさせたい時などに、テープを30秒単位で早送り再生します。(音声はできません。)

1

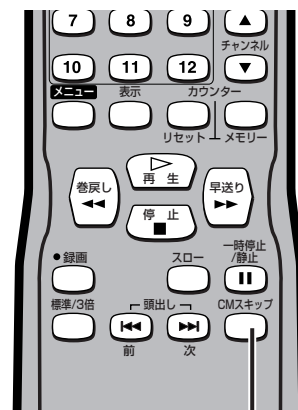
CMスキップ

 を再生中に押します。

- 押す毎に約30秒づつ加算されます。
(最大180秒の早送り再生ができます。)
- 1回押すと：約30秒早送り再生します。
- 2回押すと：約60秒早送り再生します。
- 3回押すと：約90秒早送り再生します。

2

- 指定された秒だけ早送り再生すると通常の再生に戻ります。



1

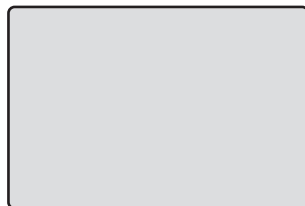
!! ちょっとこれを

- CMスキップは再生時以外は操作できません。

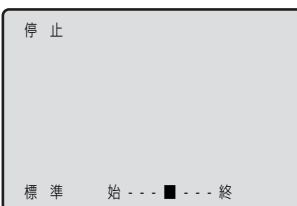
表示ボタンの使い方

表示ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。

【表示なし】



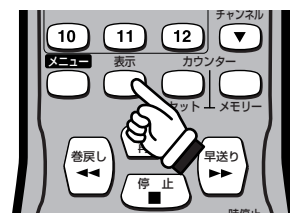
【テープポジション】



【時計表示】



【カウンター表示】



表示ボタン

!! ちょっとこれを

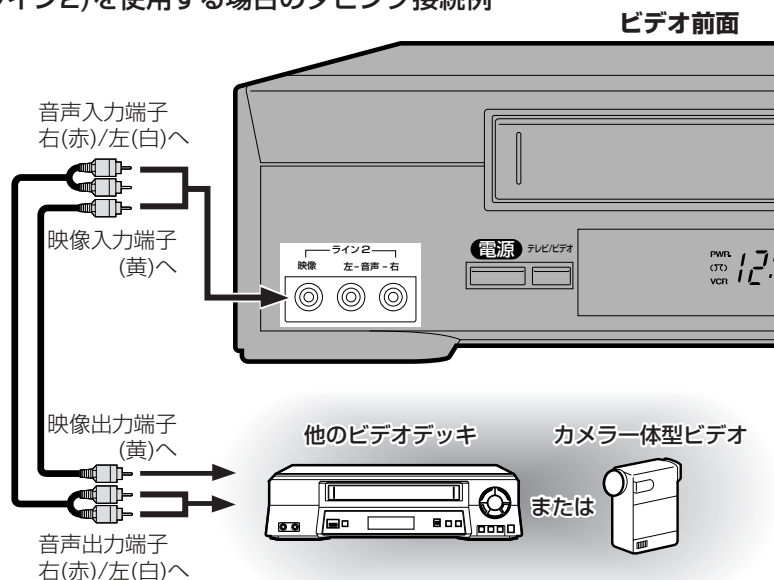
- テープポジションについては、47ページをごらんください。

好きな場面だけを集める

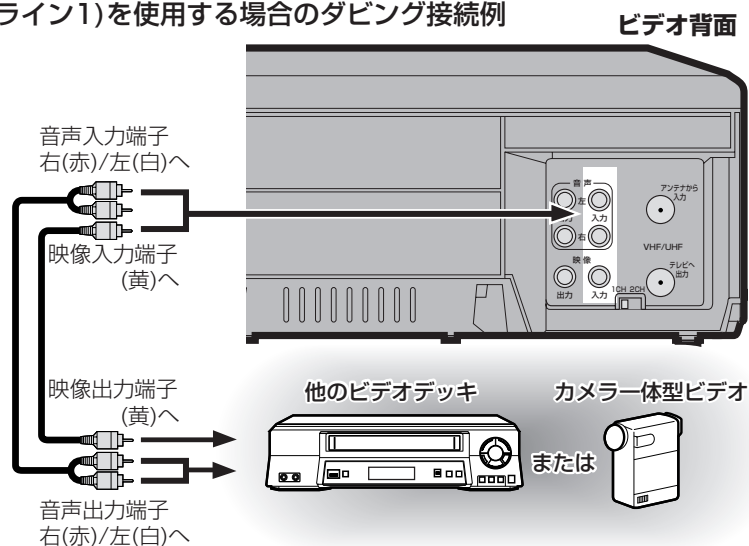
テープのダビングについて

■他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオからダビングするには…
(本機を録画専用ビデオとした場合)

前面入力端子(ライン2)を使用する場合のダビング接続例



背面入力端子(ライン1)を使用する場合のダビング接続例



詳しくは他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオの
取扱説明書をお読みください。

市販テープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする。）テレビ映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

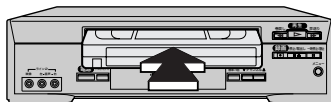
■あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

好きな場面だけを集める

テープのダビングをするには

1

- ツメの折れていないテープを入れます。



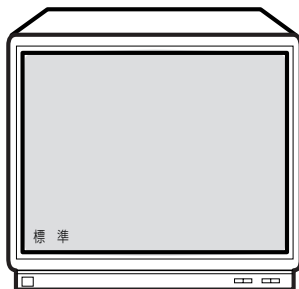
2

標準/3倍



を押して録画モードを選びます。

- 標準モード
画質を優先したいとき
- 3倍モード
録画時間を長くしたいとき



3

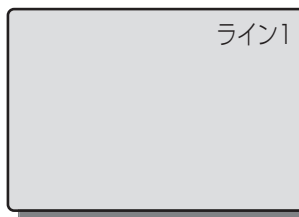


チャンネル



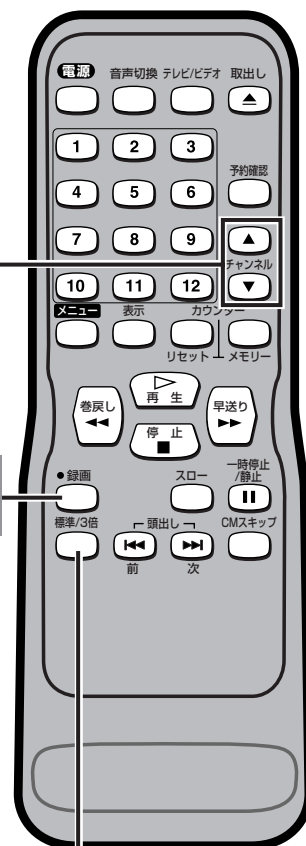
を押して、ライン1、またはライン2を選択します。

- 本機の背面入力端子に接続している場合は、ライン1を選びます。
- 本機の前面入力端子に接続している場合は、ライン2を選びます。



3

4



4

録画



を押すと録画を開始します。

5

- 他のビデオデッキ（またはカメラ型ビデオ）の再生ボタンを押す。

編集

! ちょっとこれを

- 接続する機器の取扱説明書もよくごらんください。

点検してください

故障かな？と思ったら

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。

症 状	原 因	処 置	ページ
電源がはいらない。	※ 電源プラグがはずれている。	● 電源プラグをコンセントに差し込む。	10
	※ 電源が「切」になっている。	● 電源を入にする。	10
時計表示が出ない。 (表示例) — : —	※ 停電があった。	● 電源を入れ、時計を合わせ直す。	16
	※ 電源プラグがはずれている。	● 電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやり直す。	10、16
テレビの番組が映らない。	※ アンテナ線がはずれている。	● アンテナ線を正しくつなぐ。	12、13
	※ 受信チャンネルが設定されていない。	● 受信チャンネルを設定する。	18~23
	※ テレビの入力切替がビデオになっていない。	● テレビの切替を「ビデオ」に設定する。	24
	※ テレビ放送の電波が弱い。	● 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。	12-14
	※ テレビのチャンネルがビデオ用に正しく調整されていない。	● テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。調整のしかたはテレビの取扱説明書をごらんください。	14、24
録画予約ができない。	※ 時計合わせが正確に行なわれていない。	● 時計合わせを正確に行なう。	16
	※ 録画予約が正しくセットされていない。	● 録画予約を正しくセットする。	33
	※ ビデオテープが入っていない。	● ビデオテープを入れる。	29
	※ ビデオテープのツメが折れている。	● ツメの場所にセロハンテープを貼る。	8
	※ 停電があった。	● 電源を入れ、時計合わせを正確に行ない、録画予約をやり直す。	16、33
録画ができない。	※ ビデオテープのツメが折れている。	● ツメの場所にセロハンテープを貼る。	8
再生の画面がきれいに映らない。	※ テレビチャンネルが正しくセットされていない。	● テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。	14
	※ テレビの画面調整が正しくない。	● テレビの画面調整をする。	—
音声は出るが、再生画がでないまたはブルー色になる。	※ ビデオヘッドが汚れている。	● ヘッドクリーニングが必要です、クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行ってください。	8
再生画像、音声共にでない。	※ テレビの入力切替などがテレビになっている。	● テレビの入力切替などをビデオにする。	—
	※ AV接続コードの映像/音声が逆になっている。	● AV接続コードの映像/音声を正しく接続してください。	14
	※ AV接続コードが外れている。	● AV接続コードを端子の根元までキッチリと差し込む。	14
再生画像の一部にノイズが出る。	※ トラッキングの調整が合っていない。	● 見やすい画像になるように、チャンネル(▲▼)ボタンで調整する。	9
	※ 別のビデオで録画したカセットテープを再生している。		
	※ 傷んだテープを使用している。	● このテープのご使用はおひかえください。	—
カセットテープを入れた直後、カセットテープがでてきた。	※ ビデオ本体を保護するための安全機構が働いた。	● 1度カセットテープを取出してから、再度カセットテープをまっすぐに入れ直してください。	24
	※ ビデオ本体内部に異物が入った。	● 異物の取り出しが必要です。異物を確認し、お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	56

点検してください

症 状	原 因	処 置	ページ
リモコンで操作できない。	※ リモコンと本体が離れすぎている。	● 7 m以内の所で操作してください。	11
	※ リモコンとセンサーの間に障害物がある。	● 本体に近付くか、障害物を取り除いてください。	11
	※ リモコンの電池が消耗している。	● 電池を交換してください。	11
	※ リモコンに水など水分を含む物をこぼした。	● リモコンの交換が必要です。お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	56
録画スタート時やつなぎ撮りの時、虹色のシマがテレビ側に映る。	※ 本機の機構的な現象です。	● 本機はFEヘッド(フライングイレースヘッド)が搭載されていないため、本症状は改善できません。	—
テープが巻き付いた。	※ 結露によりテープがビデオヘッドに貼り付きからまったものです。	● お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	56
ステレオ音声にならない。	※ 音声モードが左、右、モノラルのいずれかになっている。	● 音声モードをステレオに切替える。	45
電源プラグを壁コンセントにさした時、火花が一瞬発生する。	※ 電源プラグをコンセントに差し込んだ一瞬、電源プラグの刃先に電流が流れることにより発生する現象です。電源投入時、電源回路の電解コンデンサーに電荷がたまるまでの間、インラッシュ電流が流れることにより発生します。	● 製品の安全上は全く問題ありませんが、火花が気になる場合は、市販の「電源スイッチ付きコンセント」をお買い求めになり、その電源スイッチで製品の「入り・切り」を行えば火花は発生しません。	—

追加説明

仕 様

都合により製品の仕様及び外観の一部を予告なく変更することがあります。

一 般 仕 様	テレビシステム		NTSC方式
	ビデオヘッド		回転式4ヘッド
	録画システム		回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、色信号低域変換直接記録方式VHS規格
	音声トラック		ハイファイ音声トラック: 2チャンネル ノーマル音声トラック: 1チャンネル
	使用テープ		1/2インチ(VHS)
	テープ速度		「標準」: 33.4mm/秒、「3倍」: 11.1mm/秒
	最大録画再生時間		「標準」: 2時間40分(T-160使用時) 「3倍」: 8時間(T-160使用時)
	受信チャンネル		VHF: 1~12チャンネル、UHF: 13~62チャンネル、CATV: C13~C63チャンネル
	受信方式		インターキャリア方式
	R F 変換器		内蔵VHF変換器
	変換器出力		VHF 1チャンネルまたは2チャンネル
	タイマー表示		午前/午後12時間システム
	端 子	アンテナ入力	VHF/UHF: F型コネクター (一軸)
		アンテナ出力	VHF/UHF: F型コネクター (一軸)
		映像入力	ピンジャック×2 (背面1、前面1)
映像出力		ピンジャック×1 (背面1)	
音声入力		ピンジャック×4 (背面2、前面2)	
音声出力		ピンジャック×2 (背面2)	
電 気 的 仕 様	映像出力インピーダンス		75Ω
	映像出力レベル		1.0Vp-p
	音声出力レベル		-6dBv (1kΩ)
	映像入力レベル		0.5~2.0Vp-p
	音声入力レベル		-10dBv
	映像S/N比		45dB以上
	音声S/N比		40dB以上
	ハイファイ音声		周波数特性: 20~20.000Hz、ワウフラッター: 0.05%WRMS以下 ダイナミックレンジ: 80dB以上
そ の 他	電源		AC100V, 50/60Hz
	定格消費電力		13W
	待機時(時刻表示消灯)		0.9W
	(時刻表示点灯)		1.3W
	エネルギー消費効率		1.2W (省エネルギー法のビデオテープレコーダーに定められた算定式に基づいています)
	停電保障		約1分
	許容動作温度		5℃~40℃
	許容湿度		80% (最大)
	寸法		36.0 (幅) × 9.2 (高さ) × 21.6 (奥行) cm
	質量		約2.0kg

アフターサービスについて

1) 保証書（梱包箱に貼付けしてあります。）

保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

2) 保証期間はお買い求めの日から1年間です。

ビデオヘッド・各種ベルトなどの消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有料修理」となります。

3) アフターサービスのご依頼について

◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合

この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで梱包の上、ご送付ください。（製品が破損しない様にご注意ください。）保証書の記載内容に従って修理させていただきます。

◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合

販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

- ・ ご住所・ご氏名・電話番号
- ・ 故障または異常の内容
- ・ 製品名・製造番号・ご購入日

4) アフターサービスについてご不明な点は…

船井サービスセンターかフナイ販売の最寄りの営業所までお問い合わせください。

5) 補修用性能部品の最低保有期間

このビデオの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。

ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。

（このビデオの製造番号は背面及び保証書に記載してあります。）

お買い上げ年/月/日	年 月 日
お買い上げ店名/住所	☎
お買い上げ商品の型番	VR-AE1
お買い上げ商品の製造番号	

愛情点検

●長年で使用するビデオデッキの点検を！

（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）



このような
症状は
ありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 時計表示などに異常がある。
- テープを傷めた。
- その他の異常や故障がある。



ご使用
中 止

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

アフターサービスについて

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記お客様ご相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様ご相談室】
☎(072) 871-1110 FAX(072) 871-1199

■お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせ下さい。

●お名前・ご住所・電話番号 ●製品型名・製造番号・ご購入日・ご購入店名

■本製品についての取扱方法に関するご質問や、故障の場合は、お買い上げの販売店または下記FUNAIサービスセンターや営業所までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通りビルアネックス1F

☎(011) 281-0130 FAX (011) 281-0137

東北サービスセンター 〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 嶋原ビル1F

☎(022) 299-1658 FAX (022) 299-1662

関東サービスセンター 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10

☎(0426) 79-5402 FAX (0426) 79-5406

中部サービスセンター 〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F

☎(052) 735-0440 FAX (052) 735-0441

近畿サービスセンター 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F

☎(06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374

中国/四国サービスセンター 〒720-2411 広島県福山市加茂町字芦原387-2 中国船井電機(株)内

☎(084) 972-8387 FAX (084) 972-8114

九州サービスセンター 〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティパーキングビル1F

☎(092) 475-1252 FAX (092) 475-3227

【フナイ販売株式会社】

東日本営業部 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-5-11 堀留Dビル5F

☎(03) 3664-2710 FAX (03) 3664-2760

西日本営業部 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-6-24 世界長ビル7F

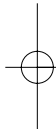
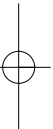
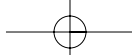
☎(06) 6485-2710 FAX (06) 6359-2710

※所在地、電話番号は都合に依り変更する場合がございますので、ご了承ください。(2002年10月現在)

MEMO

MEMO

MEMO



販売元: **フナイ販売株式会社** 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-6-24 世界長ビル7F
製造元: **船井電機株式会社** 〒574-0013 大阪府大東市中垣内7-7-1

HB4F0JD
0VMN03296 ★★★★★

